

賢木(大・横・榊・池・肖・三・穂・吉・玉・徹・証・

正・紹・巴・湖)

03 33 | 01 御息所 みやすむ所榊三玉 宮す所肖穂徹紹巴湖

03 33 | 01 おもほす おほす吉

03 33 | 03 世人も 世の人も穂巴湖 世の一人も巴

03 33 | 04 まことにまこと正

03 33 | 04 うしとうして(と) 「朱」大

03 33 | 05 よろつの よろつ玉 ナシ正

03 33 | 05 ひたみちに(へひた)道に池

03 33 | 05 おやすひ おやすひて横榊池肖三穂吉玉徹証

正紹巴湖

03 33 | 06 御ありさまなるに 御有さまに徹

03 33 | 07 行はなれむと ゆきはなれなんと池肖三穂玉

徹証正紹巴湖 ゆきはなれ(な)んと池

03 33 | 07 大将の君 大将君玉

03 33 | 07 かけはなれ給なむも かきはなれたまひなん

も横 かけはなれ(給)なんも池 かけはなれな

んも玉 かけはれなんも巴

03 33 | 07 うちおしく うちをしよう三穂巴湖

03 33 | 08 御せうそこはかりは 御せうそくはかり三吉

巴(御せうそく)御せうそく(吉)

03 33 | 08 たいめ たいめん肖三穂玉徹証正巴湖

03 33 | 09 いまさらに いまさら玉紹さらに徹

03 33 | 10 あらむに ありけんに三巴

03 33 | 11 おり() おりも三巴()をり玉

03 33 | 12 あれとあれ穂

03 33 | 12 大将殿 大将殿も玉

03 33 | 12 まかせて まかせ紹

03 33 | 13 御すみかに 御すみかにも吉

03 33 | 13 はた(はた) 「朱」大

03 33 | 14 れいならず れいならず榊

03 34 | 01 いと() ナシ紹

03 34 | 01 思はて 思(は)て肖

03 34 | 02 野の宮に 野宮に池穂吉玉紹巴

03 34 | 02 けふ() けふ肖

03 34 | 03 女かたも 女しかたも吉

03 34 | 04 いてやとは いてやと吉

03 34 | 04 いと() いと()横

03 34 | 04 うもれいたきをむもれいたきを横肖三穂玉

徹証紹湖

03 34 | 05 たいめはと たいめんはと肖玉徹証正湖(たひ

めん)いと穂 御たいめはと紹※

03 34 | 05 人しれす ひとしす 「補入アルカ」穂

03 34 | 06 みな() みな()証 ナシ正

03 34 | 06 あさちか原も あ(さ)ちかはらも穂

03 34 | 07 そのこと() もそのこと()玉

03 34 | 07 き() わかれぬ 聞わかぬ巴

03 34 | 07 たえ() た()に玉

03 34 | 08 こせむ 御前吉徹 御せん玉正

03 34 | 08 みすいしむ みすいら(し)む 「朱」大 御隨身

吉 御みすいしん徹

03 34 | 09 すかたならて いたうしのひ給へれと ナシ

穂

03 34 | 09 ひきつくろひ給へる ひきつく()ろひ給へる()

横

03 34 | 09 御ようい 御よそい三証巴

03 34 | 10 みえ給へは(み)え()たまへは 「えカ」玉 見え

給へれば正

03 34 | 10 身にしてみ()みにしめて穂

03 34 | 10 思へり 思へる穂

03 34 | 11 たちならさ()りつらむと たちならさ()りつ

らん(と) 「補入力」池 たちならさ()りけん

玉

03 34 | 11 すきぬる すきにける三巴

03 34 | 12 ものはかなげなる 物けかなげなる巴

03 34 | 12 こしはかきを()こしはを肖徹証正紹湖

03 34 | 12 おほかきにて おほかた(き)にて玉

03 34 | 12 あたりあたり ナシ徹

03 34 | 13 なり なり榊池肖三穂吉玉徹証正紹巴湖(な

んめり穂玉

03 34 | 13 とりるとも とりるともは横榊池三穂吉玉徹

証正巴湖 鳥居も肖紹※

03 34 | 13 かう() し()かう() し()く三穂吉玉巴

湖

03 34 | 13 みわたされて()みえわたされて三巴湖(見わ

た)されて紹

03 34 | 14 かむつかさの物とも かんつかさ()のもの()と

も横 かんつかさ()のもの()とも榊 神つかさ()も

のとも吉※

03 35 | 01 うちひたる()いひたる三穂巴湖

03 35 | 01 かすかに()かす()か()に大()さすかに玉

03 35 | 02 すくなく()すくなく吉()なく証正

03 35 | 02 月日を 月日肖徹証正 月日を肖

03 35 | 02 へたて給へらむ()へたて給へらん池()へたて

給つらん穂玉()へたて給ふらん紹※

- 03 35 | 04 給ひてたまふて玉
- 03 35 | 04 けはひけはひの紹
- 03 35 | 05 なにくれのなにくれの穂
- 03 35 | 05 人つての人つてももの三
- 03 35 | 05 たいめたいめん三玉巴湖
- 03 35 | 06 いとと穂
- 03 35 | 06 かうやうのかやうの横池三穂吉玉徹証正巴湖
- 03 35 | 07 なりにて成へにて巴
- 03 35 | 07 おもほしおほし三穂吉玉巴湖
- 03 35 | 07 ほかにはほかに玉
- 03 35 | 08 侍にしかなど侍にし戯(かな)と「朱」大侍
しかなと穂
- 03 35 | 08 かたはらいとうかたわらひたく玉
- 03 35 | 09 たちト(た)ち紹
- 03 35 | 09 わつらはせへわつらはせ横
- 03 35 | 09 いとおしういとをししう穂いとおし
湖
- 03 35 | 09 などなんと玉
- 03 35 | 09 ここのらの証正
- 03 35 | 10 いてへいて「朱」大
- 03 35 | 11 つまじきことつつまじきと肖徹証正つ
つまじきこと(と)肖
- 03 35 | 11 もてなぎむにももてなぎんも紹
- 03 35 | 12 とかくとかう肖徹証正湖
- 03 35 | 12 御けはひ御けはひも吉
- 03 35 | 12 こなたはこの(な)たは吉
- 03 35 | 13 はかりのはかりに(の)吉はかりの巴
- 03 35 | 13 ゆるされはゆるされ三穂玉※

- 03 35 | 13 侍りやとて侍やとて「トルカ」三穂湖侍る
にやとて吉
- 03 35 | 13 のほりい給へりのほり給へり肖三穂玉証紹
巴のほり給へる徹正
- 03 35 | 13 はなやかにほなやかに池※
- 03 35 | 14 ゆふつくよにいふつくよに吉ゆふつくひに
玉
- 03 35 | 14 うちふるまひうちふるま(ま)ひ巴
- 03 35 | 14 さまナシ穂
- 03 35 | 14 にほひにほひ横池肖三穂吉玉徹証正紹
巴湖
- 03 36 | 01 つきしうつきしりうり力穂
- 03 36 | 01 給はむもたまえむも三巴
- 03 36 | 01 まはゆきま(ま)はゆき吉
- 03 36 | 01 なりにければなりにけれへは横
- 03 36 | 01 さか木をさかきを穂
- 03 36 | 02 おりてへをりて玉
- 03 36 | 02 も給へりけるをさしいれてナシ巴ハ補入符
号ノミ有「三巴
- 03 36 | 02 も給へりけるをもたまへるを玉
- 03 36 | 02 いかきもいかきをも肖三穂玉紹巴湖
- 03 36 | 03 こえ侍にけれこへ侍りけれ穂
- 03 36 | 06 香をなつかしみかをなつかしき(み)穂
- 03 36 | 07 けはひけはひ穂
- 03 36 | 07 みすはかりはみすはかり穂
- 03 36 | 08 みたてまつりつへくみたてまつりへぬへく
池見たてまつるへく穂
- 03 36 | 08 したひさまにしたまひさまに池※
- 03 36 | 08 おほしたりつるおほえたりつる穂

- 03 36 | 09 心のうちに心の中に肖穂証正心のうちには
湖
- 03 36 | 11 御たいめの御たいめんの三穂玉巴湖
- 03 36 | 11 おほえたるにおほえたり「り力、るに力」
穂
- 03 36 | 12 女女君横
- 03 36 | 13 みえしとと横みえ(え)しと池※
- 03 36 | 13 おほしつむめれとおほしつむへかむめ
れと横おほしつむめれと三玉おほし思つ
むめれと穂おほしつむめれと玉おほし
しつむれと巴
- 03 36 | 14 おほしとまるへきおほしとまるへき徹証
正
- 03 36 | 14 さまにそよしをそ三玉巴よしを穂さまを
そ湖
- 03 36 | 14 なかめつなかめ給つ横
- 03 37 | 01 きえぬへしきにえぬへし池きこえぬへし
吉
- 03 37 | 02 心うこきて御心うこきて巴
- 03 37 | 03 わかきむたちなとわか君たちなと肖わかす
(き)んたちなと穂わかきむなと正
- 03 37 | 03 たたすまひもたたすま(ま)ひも「朱」大た
すまひ吉
- 03 37 | 04 うけはりたるうけたまはりたる三
- 03 37 | 04 ありさまなり有様なり正
- 03 37 | 04 おもほしのこすおもほしの(こ)す「朱」
大
- 03 37 | 05 事とも事穂
- 03 37 | 07 秋の空かな秋のそらかなとていかはすへ

03 37 08 ひやゝかにひやかに榊
 03 37 08 吹て吹紹
 03 37 09 なぎからしたるなぎから(はい)したる肖なきかはしたる紹
 03 37 09 思事なきたにおもひことなき人たに横思ふことなきにたに徹証正巴おもふ事なきへにたに巴
 03 37 09 きゝすくしかたけなるにへたゝきゝすくしかたけなるに玉
 03 37 10 御こゝろまとひとともに御心まとひとりに穂御心まとひととは正
 03 37 10 こともこと穂
 03 37 11 秋のわかれも秋のあはれも証正
 03 37 11 なくねなそへそねなゝきそへそ玉
 03 37 12 事へ事へ徹
 03 37 12 おほかれとおほかめれと紹
 03 37 12 かひなければナシ穂
 03 37 12 はしたなふてはしたなくて三穂玉紹巴湖
 03 37 12 いと(い)と穂
 03 37 13 みたてまつり給へるみたてまつりへ給へる「未見」横みたてまつり給へる池みたてまつり給へる吉※
 03 37 14 人々は人へ徹正
 03 37 14 しつへくしつへく(く)「朱」大
 03 38 01 いかはかりのいかはかりなる横徹証正
 03 38 01 みちにてかみちにて穂玉巴
 03 38 01 御ありさまを御有様を正

03 38 02 涙くみあへりなみたくみたまへり三巴
 03 38 02 こまやかなるはこま(や)かなるは玉
 03 38 03 うちかへしうち返玉
 03 38 03 事ナシ榊
 03 38 03 ならねはならね(は)徹
 03 38 03 おとこはさしもおほきぬ事をたにナシ正
 03 38 04 なぎのなぎへ(の)横
 03 38 04 よくいとよく徹
 03 38 04 給ふへかめれはたまふへかんめれは三穂
 03 38 05 をしなへてのをしなへて(の)吉
 03 38 05 思ひきこえ(思ひ)聞え徹きこえ証正
 03 38 05 かくてかくへ(の)横
 03 38 05 給なんとするを給なとするを巴
 03 38 06 いとをしようも補入横ナシ玉
 03 38 06 たひのたひ(の)横
 03 38 06 御さうそく御しやうそく玉
 03 38 07 となむと玉
 03 38 07 いかめしうめつらしきいかめし(う)めつらし(き)三
 03 38 09 ありさまを有様を湖
 03 38 09 ちかくちかう玉
 03 38 10 御心に御心に横池三穂吉玉徹証正巴湖御心(心)に肖※
 03 38 11 のみナシ三玉(の)み巴
 03 38 11 世人はよの人は横榊池肖穂吉紹巴湖
 03 38 11 れるなきなき穂

03 38 11 事ともときもことゝもとき穂ことゝもと玉
 03 38 11 あはれかりもあはれにも徹証正紹湖
 03 38 11 さま(に)さま(の)穂
 03 38 12 なにこともなに事(も)吉
 03 38 12 やすけなりやすけ(き)也肖やすき(ケ)なり「朱」三やすき也穂
 03 38 12 なか(か)く三玉ナシ巴
 03 38 13 御あたりは御あたりは穂きは(あたり)は(玉)
 03 38 13 十六日(十六日)に「に」力穂
 03 38 14 御はらへし御はらへ横榊池肖三穂吉玉徹証正紹巴湖
 03 38 14 きしきにきしきには三巴
 03 38 14 かむたちめも(03)39 09 人わろ(落)丁池※
 03 38 14 かむたちめもかむ(たち)めも巴
 03 39 01 おほえあるをおほくあるを玉
 03 39 01 えらせえらはせ肖紹
 03 39 01 御心よせも御よせも巴
 03 39 01 いて給ふ程にナシ三穂玉巴(いて)給ほと徹証正湖
 03 39 02 大将殿より大将殿よりの榊
 03 39 02 事ともことも玉
 03 39 02 きこえ給へりきこえ給へる紹
 03 39 02 おまへにてとおまへにて横肖三玉証紹巴湖おまへに(と)と横この御まへにてと穂御前にてと吉御まへにてと徹おまへに(と)とと証
 03 39 03 こそこそと吉

- 03 39 04 おもふたまふるに「思たまふるに榊穂玉徹おもひたまふるに三巴湖
- 03 39 05 ほとなれとをとなれと吉
- 03 39 05 御かへり御返榊肖三玉徹証正御帰吉
- 03 39 06 宮の御をは「宮のは横玉「宮の御は榊三玉「宮の御返は穂「宮の御をは徹「宮の御かへりをは紹「宮の宮の御へは巴
- 03 39 06 女へたうして「女別当して「トルカ」肖穂徹証正紹巴湖
- 03 39 07 御ありさま御ありさまも榊ありさま三穂ありさまも玉「御」有さま巴御有様湖
- 03 39 08 まいらまほしく「まいらまほしう榊肖三穂玉徹証正巴湖
- 03 39 08 おほせとおほされと穂
- 03 39 09 心ち「心」池
- 03 39 09 つれ「に」つれ「と」証「つれ」に「とイ」巴
- 03 39 09 宮の御かへりのおとな「しきをほをゑみてみる給へり「ミヤノ御カヘリノオトナ」シキヲホ、エミテミギ給へり」朱「三
- 03 39 09 御かへりの御返の榊池肖徹証正紹御返穂玉御帰の吉
- 03 39 10 ほをゑみて「ほをゑみつ、榊ほ、ゑみて肖徹証正紹巴湖
- 03 39 10 みる給へり「見給へり徹正へみ」る給へり紹
- 03 39 11 かうやうに「れいにたかへるわつらはしきにかならず」ナシ吉

- 03 39 11 かうやうに「かやうに三穂巴湖
- 03 39 11 かならず「か」ならず「朱」大
- 03 39 12 心かゝる「心にかゝる肖「御」心かゝる徹心へ」かゝる巴
- 03 39 12 みたてまつりつへかりし「見たてまつり給つへかりし肖証正「見たてまつり」給つへかりし肖「見たてまつりぬへかりし穂「みたてまつるへかりし玉」※
- 03 39 12 みすなりぬるこそ「みすなりぬるへ」こそ三
- 03 39 13 世中「さためなければ」世中「さためなければ」は吉
- 03 39 13 たいめする「いめする穂「たいめんする玉
- 03 39 13 やうも「やうに紹
- 03 39 13 なと「なと」横
- 03 39 14 おほかるひなり「おほかる也穂
- 03 39 14 御けはひ「けはひ徹
- 03 40 01 宮すん所御息所横池証正「みやす所肖穂吉徹紹湖
- 03 40 02 すちに「すちにと榊
- 03 40 02 たてまつり給したてまつりたまへ」ひ」し池
- 03 40 03 うちをみ給にもものゝみつきせず「内す穂
- 03 40 03 み給にも「み給につけて肖玉「見たまふにつけても三徹証正紹巴「見給ふにつけてへも」巴
- 03 40 03 まいり給て「まいり給穂

- 03 40 04 廿にて「廿にて」池※
- 03 40 04 たてまつり給たてまつりたまひ横たてまつりたまふ「不要力」三玉
- 03 40 05 けふはかけしと「さらにかけしと榊
- 03 40 05 十四にそ「十四にて穂「十四に玉「四十」へ」にそ証
- 03 40 06 さまを「様を巴
- 03 40 06 うるはしう「うるはしく玉
- 03 40 06 したて「まつり」したてたて「まつり池
- 03 40 07 みかと「みかとへ」巴
- 03 40 07 わかれのくし「別の御くし肖三穂玉徹証正紹巴湖「別の」御「くし玉」※
- 03 40 08 ほと「ナシ湖
- 03 40 08 しほたれさせ給ぬいて給を「しほたれさせ給へぬいてたまふ」を巴
- 03 40 08 しほたれさせ給ぬしを「れさせたまひぬ玉
- 03 40 08 まちたてまつるとて「まちたてまつり給とて玉紹
- 03 40 09 たてつ「けたる」たてつ「口けたる」アルカ」吉
- 03 40 09 さまに「さまゆ」に肖
- 03 40 10 わかれ「なこり吉別を玉
- 03 40 10 いて給て「いてたまふ穂
- 03 40 10 二条より「二条よりへひんかしの」巴
- 03 40 11 とうるむの「とうるの湖
- 03 40 11 おほちを「おほち穂紹
- 03 40 11 二条の院の「二条院の池徹正紹巴湖

03 40 11 大将の君 大将君玉徹証正
 03 40 11 いと いふに「にアルカ」穂
 03 40 13 けふはゆくとも けふ「は」ゆくとも吉
 03 40 13 きこえ給へれと ぎへへえ給へれと池 ぎこえ
 たまへと玉聞え給へは紹
 03 40 14 程なれば ほとにて徹 ほとなればと紹
 03 40 14 せぎの ナシ吉
 03 40 14 あなたよりそ あなたより三穂正巴 あなたよ
 りへそ徹
 03 40 14 御返しある 御かへり(返し)ある大御かへ
 りある横 御返ある榊池穂玉紹 御かへりあり
 三巴 御帰ある吉 御返あり巴
 03 41 02 おもひをこせむ 思ひをこせ(さい)む吉 お
 もひをこさん紹
 03 41 03 かき給へる すぐかき給へる横
 03 41 03 あはれなる あてなる横 証 あはれ(て)なる
 証
 03 41 04 そへ給へらましかはと そえたらましかはと
 穂正
 03 41 04 いたう いたく玉
 03 41 04 あさほらけに あさげに湖
 03 41 07 わたり給はて わたりたまはず三穂玉徹証正
 巴
 03 41 07 ものきひしけに 物さ(わ)ひしけに巴
 03 41 08 神な月に かみな月に肖
 03 41 08 なりては なりにては池
 03 41 08 いと いとへと肖
 03 41 09 おほしなけて おほしな(け)きて肖
 03 41 10 御心ちにも 御心にも徹

03 41 10 春宮 春宮の横池肖三穂吉徹証正紹巴湖
 03 41 10 かへす ぎ ナシ穂
 03 41 11 世にも徹証正紹
 03 41 11 なにことも なにことをも三穂玉巴
 03 41 11 御うしろみとおほせ 御うしろことおほす
 穂
 03 41 12 ほとよりは 程よりも湖
 03 41 12 は かりはか(は)かり吉
 03 41 12 あるまじう あるまじく玉
 03 41 12 み給ふる み給る証
 03 41 13 世中 世なか玉
 03 41 13 たもつへきたもつ三たもつへへき穂 たも
 つへへぎ巴
 03 41 13 よりてより紹
 03 41 13 てわつらはしさに ナシ穂
 03 41 14 せさせむと思給へしなりその心たかへさせ給
 なとせさせ給なと吉
 03 41 14 思給へし 思たまへし横 おもふたまへし三
 巴湖 おもひたまへし玉 思給し徹
 03 41 14 その心 そのころ穂
 03 42 01 おほかりけれと おほかりけれとも吉玉
 03 42 01 ことにしあらねは 事に「し」あらねは池 こと
 にしあらねは三ことにあらねは穂 ことにし
 あれ(らね)は玉※
 03 42 02 かたはし かた「は」し榊
 03 42 02 かたはらいたし かたわらひたし玉
 03 42 02 いと いと巴
 03 42 02 さらに さらに 穂

03 42 05 ひとたひにと ひとたひにも(と)「朱」大一
 とに穂
 03 42 05 おほしめしけれとおほしけれと玉
 03 42 06 ひをかへて 日へて玉
 03 42 06 わたらせ わたたらせ池
 03 42 06 ほとよりは 程よりも玉
 03 42 07 御さまにて 御さまを玉
 03 42 07 恋しと 恋しと(う)肖
 03 42 07 給ける たまへる玉
 03 42 07 なに心もなくへなに心もなく「朱」大へな
 とこころもとなく横 なに心なく吉 心もな
 く正
 03 42 08 おほしみたてまつり おほしてみたてまつら
 せ肖三玉紹巴 おほして見たてまつり穂徹証
 正湖
 03 42 08 あはれなり あはれなる紹
 03 42 09 みたてまつらせ給も みたてまつらせ給にも
 横肖三穂徹証正紹巴湖 みたてまつりたまふ
 にも玉
 03 42 09 みたれて みへたれて池
 03 42 10 いらせ 補入横
 03 42 10 御ほとなれば 御ほとなればは巴
 03 42 10 かなしと かなしへと横 かなしう徹証正
 湖
 03 42 11 つかうまつり つかまつらせ三巴
 03 42 12 御うしろみ うしろみ穂
 03 42 12 夜よ池三
 03 42 14 おほきさき おほきさいさき横
 03 42 14 まいり給はむとするを まいらせんとしたま

- へるを穂まいる給はむするを徹
- 03 42 14 中宮の中宮穂玉
- 03 42 14 かくかくて玉
- 03 43 01 おはするに おはするをに榊
- 03 43 01 ほとに ほと巴
- 03 43 03 いふはかりに いふはかり穂
- 03 43 03 おなし事にてをのしことにて穂おなへしこ
とにて吉
- 03 43 04 おはしまいつるををはしましつるを玉おは
しまいつるを巴
- 03 43 04 おほちおと、おほちおと、の巴
- 03 43 05 さかなくさかなう三穂玉巴湖
- 03 43 06 ものももの吉
- 03 43 06 おほしわかれす おほしわかへれす横
- 03 43 07 けうしけしうへし巴
- 03 43 07 つかうまつりつかへうまつり池
- 03 43 07 みこたちの御こたちの肖吉玉証正みかたち
の穂
- 03 43 07 御中におほむなかに横御なかに池玉中に
穂
- 03 43 08 世人もよの人も穂湖
- 03 43 08 藤の御そにやつれ給へる補入大
- 03 43 09 かきりなくかきりなう穂
- 03 43 09 こそことしとこそことし徹証正
- 03 43 10 あちきなうあちきなく玉
- 03 43 10 おほざるれとおほざるれは肖三穂玉徹証正
紹巴湖※
- 03 43 11 おほしたたる、おほしたへたる、大おほし
ゝる横おほしたゝる(つ)、吉

- 03 43 11 事はあれとことあれと玉
- 03 43 12 みやす所たち宮すむところたち玉
- 03 43 12 まかて給まかて給玉
- 03 43 12 しはすの十二月の巴
- 03 43 13 おほかたのナシ玉
- 03 43 13 けしきにつけても 気色にも玉
- 03 43 13 ましてへまして池
- 03 43 14 おほきさきの おほきさいの玉
- 03 43 14 御心も御心をも「肖ハをニミセケチカ」肖徹
証正湖
- 03 43 14 心に御心に徹ナシ正
- 03 43 14 まかせ給へらむまかせへ給へらん巴
- 03 44 01 おほすよりもおほすよろつよりも池
- 03 44 01 給へるたまひつる玉
- 03 44 01 としころのとしころ穂
- 03 44 02 思ひいて思ひて穂
- 03 44 02 きこえナシ横
- 03 44 02 かくてもかくても「肖ハ符号有」池肖
- 03 44 02 おはしますましようおはしますましく玉
- 03 44 02 ましようみな…03 44 11 わか／＼しう落丁
池
- 03 44 03 ほか／＼へとほか／＼へと穂
- 03 44 03 ほとに ほと肖三穂玉徹証正紹巴
- 03 44 03 三条の宮に 三条宮に榊
- 03 44 04 兵部卿の宮 兵部卿宮、榊肖三穂吉玉徹証正
紹巴湖
- 03 44 04 はけしうてはけしくて玉
- 03 44 04 院のうち院の中穂
- 03 44 05 人めへ人め肖

- 03 44 06 おまへの御まへの肖吉玉徹証正紹巴 御前の
穂
- 03 44 06 五えうのこえすの「すカ」穂
- 03 44 06 しほれてした葉かれたるをしほれたるを
徹
- 03 44 06 した葉した枝湖
- 03 44 06 みたまひて見たまで榊※
- 03 44 07 かけひろみかけ「ひろみ」ひて玉
- 03 44 07 たのみしまつやたのめし松や玉
- 03 44 07 した葉ちり行したはかれ(ちり)ゆく三
※
- 03 44 08 ことにも御事にも紹
- 03 44 08 おりからおりへから横
- 03 44 08 ものあはれにてあはれにて徹
- 03 44 08 御そて御そて「玉御袖へ」巴
- 03 44 09 ひまなうひまなく玉
- 03 44 11 あまりあまりに穂
- 03 44 11 わか／＼しうそわか／＼しう吉
- 03 44 13 かきつゝくへきかきつくへき横池吉
- 03 44 13 わたらせ給きしきわたらせ給ましき穂わ
たらせ給けしきは徹わたらせ給きしきは証
正
- 03 44 14 ふるき宮はふるき宮へ横池
- 03 44 14 たひ心ちたひの心ち湖
- 03 45 01 かへりぬれとかへりぬれは横
- 03 45 02 ましてナシ湖
- 03 45 02 御時をは 御時は穂
- 03 45 03 としころとしころの穂
- 03 45 03 けちめなくてけちめなく徹

- 03 45 03 みかとの御かとの徹
- 03 45 03 たちこみたりしたちこみたりし「ヨイカ」
- 穂
- 03 45 04 むま車むまるま穂
- 03 45 04 とのゐ物のふくろさふらひにとのゐものゝ
ふくろ横肖徹証正紹巴へとのゐものゝふく
ろ榊へさふらいにとのゐものゝふくろ巴
- ※
- 03 45 04 したしきしきしき穂
- 03 45 04 けいしともけいし肖三穂紹巴湖
- 03 45 05 ことにいそく事いそく徹証正
- 03 45 05 いまよりはいまより三
- 03 45 05 かくこそはとかくこそわか「ヨイカ」穂
- 03 45 06 ものすさましく物すさましく徹
- 03 45 06 みくしけとの御匣笥殿は「ヨイカ」肖証
- 正御くしけ殿は徹
- 03 45 07 やかてや玉
- 03 45 07 あまにあまた(に)吉
- 03 45 07 もてなしもてなし横榊池肖三穂吉玉徹証
- 正紹巴湖
- 03 45 08 おはすれはを[は]すれは穂
- 03 45 08 あつまり給あつまり給へる横
- 03 45 08 中にもなかにも横榊池肖三穂玉証正
- 03 45 08 さとかちに里へかちかに巴
- 03 45 09 御つほねには御つほねは玉
- 03 45 10 むもれうもれ正
- 03 45 10 たりつるにたりつるに(も)巴
- 03 45 10 などもなと玉
- 03 45 11 つとひまいりてつとひまいり穂

- 03 45 11 いまめかしういまめ(か)しう横
- 03 45 11 御心の中は御ころのうちは横榊肖三吉徹
- 証正紹巴湖御心のうちへは池御心のうち
の玉※
- 03 45 12 わすれかたく忘れかたう湖
- 03 45 12 なけきおもひなけき肖三穂玉紹巴
- 03 45 12 かよはしことかよはし横
- 03 45 12 なをナシ玉
- 03 45 13 おなしさまおなしきさま肖証正おなし(き)
さま肖
- 03 45 14 まさるへかめりまさるへかんめり三玉
- 03 45 14 はかり給つれはかり(給)つれ池はかり
給へれ紹
- 03 46 01 後のきさぎの「も」上カラのヲ書ク「玉
- 03 46 02 おほすへかめりおほすへかんめり三穂
- 03 46 02 ことはこと(へ)は大
- 03 46 03 世のうさに世のうき(さ)に紹
- 03 46 04 し給てし給吉
- 03 46 04 こひめ君を(こ)ひめ君を玉
- 03 46 05 大将の君に大将君に徹証正
- 03 46 05 おほしをきておほしほきて肖
- 03 46 06 御中も(御)中も巴
- 03 46 06 おはするに(おはするへ)大徹おはする横榊
池三穂吉玉証正巴
- 03 46 07 時うつりて時うつりては横(時)うつりて
巴
- 03 46 07 したりかほにしたりかほにわかまゝにたち
かはり横(へ)たりかほに穂
- 03 46 07 あちぎなしあいなし横

- 03 46 07 おほしたるおほしたる(も)横おほしたる
も肖三穂紹巴湖おほしたる(も)玉
- 03 46 08 ことほりなりことほりなる(り)横
- 03 46 09 こまかにこまやかに巴
- 03 46 09 きこえ給へるきこえ(給へる)横きこえ給つ
る「つカ」穂
- 03 46 09 かきりなければうらみ(かきり)なければ
池
- 03 46 10 事とも事も穂巴こと徹
- 03 46 11 かきりなきうらみ(かきり)なき池
- 03 46 11 いとまなけにナシ玉
- 03 46 11 みえ給しを見えたましを榊※
- 03 46 11 かよひ給しかよひたまし榊
- 03 46 12 たえ給たえたまへる玉
- 03 46 12 かるしきかるしき池※
- 03 46 13 いとナシ吉(いと)巴
- 03 46 14 御ありさま御有様正
- 03 46 14 世人もめてきこゆ補入横
- 03 46 14 世人もよの人も穂湖
- 03 47 01 ちみこもち御子も吉
- 03 47 01 思さまにおもひさまに横
- 03 47 02 かきりなくとかきりなく玉
- 03 47 02 はかしうもはかし(へ)も「朱」三
※
- 03 47 02 えあらぬにあらぬに榊玉
- 03 47 03 ねたけなる程(ね)たけなる「程カ」吉
- 03 47 03 ものかたりにむかし物かたりに肖紹巴
- 03 47 04 ことさらに(ことさらに)巴

- 03 47 05 おりゐ給にしかはをりいたまひしかは
- 玉
- 03 47 05 あさかほのひめ君はあさかほの姫君肖三玉
- 紹巴※
- 03 47 05 かはりにかへはりに吉
- 03 47 05 そむわうのそむわうの大巴そむわうの横榊
- 池三吉玉湖
- 03 47 05 女みこや女御子や吉正女みこや徹
- 03 47 07 大将の君大将君玉徹証正
- 03 47 07 とし月ふれとしふれと玉
- 03 47 07 御ころ御心へに巴
- 03 47 08 ちおしくとちおしく横くちをしと池肖
- 三穂玉紹巴湖くちをしと池
- 03 47 08 中将に中将は(に)紹
- 03 47 08 をとつれ給事もおとつれ給はん(こと)も
- 横おとつれたまふこともなし三※
- 03 47 08 御ふみなどは御ふみへなどは榊
- 03 47 09 御ありさま御ありさま[ま池御ありさま
- 巴
- 03 47 09 などをはなとをへは池などを穂などは
- 徹
- 03 47 09 ことにことには池
- 03 47 09 なにとにもなにと榊玉なにとへも[吉ハ符号
- 無[池吉ナシ穂
- 03 47 09 おほしたらすおほしたらて横榊おほしたえ
- て池吉おほしたえ(ら)て池おほしたはす穂
- ※
- 03 47 10 はかなし事ともをはかなきことをもを[横未
- 見[横池吉徹証正

- 03 47 10 こなたかなたとこなたかなたに横徹証
- 正
- 03 47 11 みかとはみかとは三※
- 03 47 12 うちにもうちへいに肖うへに三玉紹巴う
- へ(ちイ)に巴
- 03 47 12 おはしまさぬをはせぬ穂
- 03 47 13 おほちおととおほち(きイ)おと肖おほき
- (ちイ)おと湖
- 03 47 13 とりとりとりに横榊池肖三穂吉玉徹証
- 正紹巴湖
- 03 47 13 えそむかせ給はすえそむきたまはす三巴
- 湖
- 03 47 13 かむの君替(かん)のきみ横
- 03 47 14 御心し御心さし肖御心さし徹証正湖
- ※
- 03 47 14 わりなくてとわりなくても横榊池肖三穂吉
- 玉徹証正紹巴湖
- 03 48 01 おほつかなくはおほつかなくては証正
- 03 48 01 みすほうの御修法の肖徹証正
- 03 48 02 やうにやうにて玉
- 03 48 02 かのかの榊ナシ玉
- 03 48 03 中納言の君中納言君玉
- 03 48 03 いたてまつるいたてまつりたり湖
- 03 48 03 人めもひとも穂
- 03 48 03 ころ所徹証正
- 03 48 04 はしちかなるはしちか(たなう)なる池は
- しちかなるを肖紹湖
- 03 48 04 空おそろしうろをそろしう穂
- 03 48 05 御さま御ありさま三玉巴

- 03 48 05 御たいめの御たいめの肖穂徹証たいめん
- の玉正
- 03 48 05 いかてかはいかてか穂
- 03 48 06 かたはかたは(や)池
- 03 48 07 ほとなくほとなう池へほとなく三
- 03 48 08 あけゆくにやと明行程にやと肖証正※
- 03 48 08 た「た」榊
- 03 48 09 わたりにわた殿に穂
- 03 48 09 このゑつかさそこんゑつかさそ玉
- 03 48 09 はらきたなきはらほ(き)たなき紹
- 03 48 10 き給き給も肖三紹巴
- 03 48 12 心からころから(ら)池※
- 03 48 12 つけてもつけてもへと横
- 03 48 13 さまさまも玉
- 03 48 14 わかよはかくてわか身はかくて湖
- 03 48 14 すくせとや(す)くせとや玉
- 03 48 14 しつ心なくてしつころなく吉
- 03 49 01 夜ふかき(夜)ふかき大よふかき三穂吉
- 徹
- 03 49 01 あかつき月夜のあか(つき)月夜の池あか月
- [月]よの吉
- 03 49 02 御ありさまにて御ありさまなり玉御有様に
- て湖
- 03 49 02 御せうとのせうとの証
- 03 49 03 とう少将とうの少将横池三吉巴頭中将肖徹
- 証正紹湖藤少将玉頭中(少イ)将湖※
- 03 49 03 すこしすくし玉
- 03 49 04 もときこゆるもとき(き)こゆる証

03 49 | 04 ありなんかし | ありけむかし穂 | あるなんかし
 紹
 03 49 | 05 もてはなれ | 「毛」ては(な)れ横 | もてはな
 れ(へ)池※
 03 49 | 05 人の | ひと(め)の(池)※
 03 49 | 06 わか心の | 心の穂 | 我御心の玉
 03 49 | 06 ひく方にては | ひくかたに(へ)は横
 03 49 | 06 おほえ給 | おほし給吉
 03 49 | 06 おほかり | おほかる徹証正
 03 49 | 07 うゐ | しくうゐ | しう吉玉
 03 49 | 07 所せく | ところせう玉 | (所せく)巴
 03 49 | 08 おもほえ給 | おほえたまふ玉徹紹巴
 03 49 | 08 たのもしき人も | たのもし人も三玉
 03 49 | 09 大将の君をそ | 大将君をそ玉正
 03 49 | 09 たのみ | ナシ玉
 03 49 | 09 猶この | にくき御心のやまぬに | 補入「朱」
 大
 03 49 | 09 御心の | 御心玉
 03 49 | 10 つふし給つ | つふし(給ひ)つ | 横 つふしつ
 > 穂
 03 49 | 10 いざ | かも | いざ | かと穂
 03 49 | 10 けしきを | けしき三穂玉 | けしき(を)巴
 03 49 | 11 おそろしきに | をそろしき穂
 03 49 | 11 我身は | 我身をは徹 | (かく)我みは巴
 03 49 | 12 御ために | 御ため(へ) | 大御ため玉
 03 49 | 12 かならず | かなは(ら) | す吉
 03 49 | 13 せさせて | せさせ給て徹湖
 03 49 | 13 思やませ | やませ徹
 03 49 | 14 あさま | しょう | あさま | しょう | して玉

03 49 | 14 まいり | 給へり | まいり | 給へる | 肖
 03 50 | 01 たはかり | はかり徹
 03 50 | 02 まねふ | へきやう | なく | まねふ | へきやう | もなく
 肖三穂玉徹証正紹巴湖
 03 50 | 02 こよなく | こかなく | 穂
 03 50 | 03 いたう | いたく | 玉
 03 50 | 03 さふら | ひつる | つかう | まつる | 徹
 03 50 | 04 あつかふ | あつかふ | を穂
 03 50 | 05 うつし | 心うせに | ければ | うつし | こ | ろ | も | う | せ
 に | ければ | 吉玉徹巴湖 | (う)つし | こ | ろ | う | (も
 う) | せに | ければ | 吉 | う | つし | 心 | (も) | う | せに | ければ
 巴
 03 50 | 05 あけは | てに | ければ | と | あけは | てに | ければ | と | も
 玉
 03 50 | 06 御な | やみに | 御な | やみ | も | (に) | 榊
 03 50 | 06 まか | へは | まか | (よ) | へは | 池
 03 50 | 06 われ | にも | あら | て | 我 | にも | あ | して | 穂
 03 50 | 07 を | し | い | れ | ら | れ | て | を | し | い | れ | ら | へ | れ | て | 大
 03 50 | 07 人の | 心ち | とも | 人 | と | も | の | 心 | 地 | 玉 | 人 | の | こ | ろ | な
 とも湖
 03 50 | 08 の | を | い | と | わ | ひ | し | と | も | の | を | わ | ひ | し | と | 横 | い | と
 物 | を | わ | ひ | し | と | 池 | 物 | を | (い) | と | わ | ひ | し | と | 巴
 03 50 | 08 お | ほ | し | け | る | に | お | ほ | し | け | る | を | 肖
 03 50 | 09 せ | さ | せ | 給 | せ | さ | た | ま | ひ | 穂
 03 50 | 09 兵部 | 卿宮 | 兵部 | 卿宮 | の | 肖 | 玉 | 紹 | 巴 | 兵部 | 卿宮 | (の) | 肖
 肖
 03 50 | 09 そ | う | め | せ | な | と | そ | (口) | う | め | せ | (し) | な | と | (ヨ) | メ
 ズ | 吉
 03 50 | 09 わ | ひ | し | う | わ | ひ | し | と | 穂

03 50 | 10 お | こ | たり | お | こ | (た) | り | 池
 03 50 | 10 給 | へ | ら | む | と | は | 給 | へ | ら | ん | と | は | 池 | た | ま | え | ん | と | は
 穂 | 給 | つ | ら | ん | と | は | 吉湖※
 03 50 | 11 人 | 々 | も | 人 | に | も | 証
 03 50 | 11 ま | と | は | さ | し | ま | と | は | (さ) | し | 三
 03 50 | 11 か | く | な | ん | と | も | か | く | な | き | と | も | 横 | か | く | な | と | も | 穂
 吉
 03 50 | 12 お | ま | し | に | 御 | ま | し | に | 三
 03 50 | 13 お | ま | へ | 御 | ま | へ | 池 | 肖 | 三 | 穂 | 吉 | 証 | 正 | 紹 | 巴 | (御 | ま | へ) | 三
 03 50 | 13 人 | す | く | な | な | な | り | ぬ | れ | い | も | け | ち | か | く | な | ら | さ | せ | 給
 人 | す | く | な | け | れ | は | ひ | と | す | く | な | け | れ | は | 穂
 03 50 | 13 な | ら | さ | せ | な | ら | さ | せ | (紹) | ら | ハ | 行 | 末 | 補 | 入 | 力 | (肖
 紹 | な | さ | せ | 吉 | 玉 | ※
 03 50 | 14 こ | っ | か | し | こ | の | こ | っ | か | し | こ | (へ) | 横
 03 50 | 14 な | と | に | そ | な | と | に | て | そ | 穂
 03 50 | 14 命 | 婦 | の | 君 | な | と | は | 命 | 婦 | な | と | は | 証 | 正
 03 50 | 14 た | は | か | り | て | ち | は | か | り | て | 池 | た | は | か | り | 巴
 03 51 | 01 こ | よ | ひ | 今 | 夜 | 徹
 03 51 | 01 な | と | (へ) | な | と | (朱) | 大 | な | ん | と | 玉
 03 51 | 02 と | の | ナ | シ | 玉
 03 51 | 02 や | お | ら | 補 | 入 | 横
 03 51 | 02 御 | 屏 | 風 | の | み | 屏 | 風 | の | 横 | 池 | 三 | 玉 | 紹 | 巴
 03 51 | 03 め | つ | ら | し | く | め | つ | ら | し | う | 三 | 吉 | 巴
 03 51 | 03 涙 | な | み | た | は | 横 | 榊 | 池 | 肖 | 三 | 穂 | 吉 | 玉 | 証 | 正 | 紹 | 巴 | 湖 | な
 み | た | (は) | 横
 03 51 | 04 い | と | (いと) | 玉
 03 51 | 04 く | る | し | う | く | る | し | く | 穂
 03 51 | 05 な | ま | め | か | し | う | な | ま | (め) | か | し | う | 巴

- 03 51-05 御くたものをたにとて御くた物をたにへと横
- 03 51-05 はこへはこ横
- 03 51-06 などもなつかしきなにもなつかしき穂などになつかしき紹
- 03 51-06 あれとあれとも榊
- 03 51-07 のとかにのとやかに三
- 03 51-07 給へる給へり(る)巴
- 03 51-08 かしらつきかしうつき穂
- 03 51-08 にほはしきなつか(にほは)しき玉
- 03 51-08 たいのナシ榊
- 03 51-09 たかふ補入横
- 03 51-09 所なしそなし穂
- 03 51-09 給へりつるを給へつるを紹
- 03 51-09 あさましきまであさましきへまて池
- 03 51-10 おほえ給へるおほえ給つ(へ)る大おほえ給ひつる穂
- 03 51-10 み給まゝにみえたまふまゝに三
- 03 51-10 すこしすこしの玉
- 03 51-11 はつかしけなるはつかしけなる「朱」大
- 03 51-11 さまざまも様なども巴
- 03 51-11 さらにことさらに三
- 03 51-11 こと人ともこと人と池肖三穂玉紹巴湖こと人とも池※
- 03 51-11 おもひわきかたきを おもひわきかたへきを横
- 03 51-12 むかしよりナシ三玉へむかしより巴
- 03 51-12 おもひしめきこえてし思きこえてし横思しめきこえてし池思しめきこゑし吉

- 03 51-13 心まとひして心まとひて玉
- 03 51-13 みちやうの御ちやうの池穂吉玉徹
- 03 51-14 入てよりて湖
- 03 51-14 けはひけはひへの池
- 03 51-14 しろくナシ穂
- 03 52-01 むくつけう補入横むくつけく穂徹
- 03 52-01 給へりたまふ玉
- 03 52-02 心やましうこゝろやましく榊池吉紹
- 03 52-02 つらうてつらくて三穂玉巴湖
- 03 52-02 すへしをきてすへしおき(やり)て池すへのけて穂すへしをきて玉
- 03 52-03 心にもあらず心もあらず穂
- 03 52-04 おともをとも穂
- 03 52-04 みたれてみたれ穂
- 03 52-05 うつしまにもうつくしまにも証
- 03 52-06 いらへも御いらへも肖三紹巴湖
- 03 52-06 心ちの心の正
- 03 52-07 御こゝろの程をこゝろほとを穂御心ちのほとを徹証正
- 03 52-08 きゝ給ふしもきゝ給事も横きへき給しも肖
- 03 52-09 なつかしきものからなつかしう(き)ものから榊
- 03 52-09 いとよういとよう榊いとよく玉
- 03 52-12 侍らし侍し池
- 03 52-12 給へしたまへし三
- 03 52-13 かやうなるかやうの玉
- 03 52-13 なからひなへかからひ横
- 03 52-13 そふなるをそふるなるを穂

- 03 52-14 なかはゝなかは徹証正湖
- 03 52-14 御けしきの御気色玉
- 03 53-01 ありとある(り)と「朱」大
- 03 53-01 きこしめされむもきこしめさる(れ)んも横きこしめさんも肖徹証正
- 03 53-02 うせへうせ巴
- 03 53-02 侍ぬへき侍きぬへき穂侍へき紹侍ぬへき巴
- 03 53-02 事なと事(な)と玉
- 03 53-03 おほしいれりおほしいれる(り)大
- 03 53-05 うちなけきうちなき吉
- 03 53-06 うちなけきうちなき吉
- 03 53-06 かつは心をかつはこゝろを(の)吉かへる(つは)心の玉
- 03 53-06 あたとしらなむあるとしらなん吉
- 03 53-06 はかなくはかなう穂
- 03 53-07 御ためおほむため横
- 03 53-08 いつこをいつくを肖三徹証正
- 03 53-08 おもてにてかはおもてにかは横池肖湖おもてにてか徹証正
- 03 53-10 うちたえてうちたへ(え)て大ナシ穂
- 03 53-10 内ナシ玉
- 03 53-10 こもりこもる(り)「朱」大
- 03 53-11 人わろく人わろく榊人わろう池
- 03 53-11 恋しうこひしく玉
- 03 53-11 心たましるもこゝろまとひも池吉こゝろまとひ(たましひ)も池
- 03 53-12 もの心ほそく(もの)心ほそく三
- 03 53-12 うさこそうきこそ紹

03 53 13 女君の女きみ横
 03 53 13 らうたけにてらうたけへにて大
 03 54 01 おほすにはおほすにへは巴
 03 54 02 をき給はむ事をき給はんと吉
 03 54 02 思ひなり給は、おもふなりたまは、三
 03 54 02 ひとみちにひつみちに穂
 03 54 03 事もやと事もや吉
 03 54 03 かゝる事かゝる事と徹証正巴かゝる事と
 紹かゝることへと巴
 03 54 06 ありしにもあらずなめにもあらず正
 03 54 07 あめれあめれ三
 03 54 07 威夫人の威夫人の「せきふ本」ト傍記
 玉
 03 54 07 やうにはやうに徹証正やうにこそ湖
 03 54 08 世のよのなか横吉ナシ三穂玉徹証正湖世
 の〔中〕吉へ世の巴
 03 54 08 うとましくうへとましく「吉ハ符号無」榊
 吉うとましく三穂玉巴湖
 03 54 08 すくしかたうすこしかたく玉過しかたう
 徹
 03 54 08 そむきなむことをそむきなんとことを
 穂
 03 54 09 おほしとるにおほしよるに玉
 03 54 09 春宮春宮へ肖巴
 03 54 10 のひやかにてしのひやかに穂
 03 54 10 まいり給へりまいり給へる肖紹巴
 03 54 10 大将の君は大将の君穂大将君は玉正
 03 54 12 くしにけるとくしへにけると横くんにしにけ
 ると「んハ行末後補カ」池

03 54 12 心しるこゝろへしる三
 03 54 13 いみしういみしく玉いとみしう紹
 03 54 13 うつくしううつくしく穂
 03 55 01 かたけれどかたけなれと三巴湖
 03 55 01 ありさま有様湖
 03 55 02 事のみ事のみ徹
 03 55 02 おほきさきのへおほきさきの池おほきさの
 穂
 03 55 02 わつらはしくてわつらはしうて榊紹巴わつ
 らはしう肖徹証正わつらはしうて肖わつら
 はしくへて三わつらはしく徹証正
 03 55 02 かくナシ湖
 03 55 03 はしたなくことにふれてはしたなくこと
 へにふれて三はしたなくことへにふれて巴
 ※
 03 55 03 ゆゝしうゆゝしく玉
 03 55 04 おもほしみたれておほしみたれて池三穂玉
 巴湖
 03 55 05 御かほ御かほを榊三湖
 03 55 06 うちまもりうちまほり横池三玉証正※
 03 55 06 給て玉
 03 55 06 やうにややうにやとて玉
 03 55 06 いかてかさはいかてか「はさ」は「行末後補
 カ」池※
 03 55 06 の給ふへ給吉
 03 55 07 いふかひなくいふかひなく横ゆふかひな
 く三※
 03 55 07 侍れば侍は横
 03 55 08 みしかくてへみしかくもて「朱」大みし

かく穂
 03 55 08 侍らむと侍らんへと横侍なんと三穂玉
 巴
 03 55 10 おはせぬはおはせぬは湖
 03 55 10 恋しきものをとてこひしきをとて三穂こひ
 しき物をとて三こひしきものをとて巴
 03 55 10 涙のへ御涙の池
 03 55 10 そむき給へるそむき給へる巴
 03 55 11 御くしは御くし穂玉
 03 55 11 きよらにてきよらにへて肖
 03 55 12 御かほを御かほを「トルカ」穂御かほ、
 玉
 03 55 12 ぬきすへ給へりぬきすへし給へり紹
 03 55 13 ぬみ給へるぬみ給へる穂
 03 55 13 うつくしきはうつかしきは正
 03 55 13 みたてまつらまほしうみたてまつらまほし
 く玉
 03 55 14 たまのきすにたまのきす〔に〕玉
 03 55 14 世のナシ穂
 03 56 01 わつらはしきのわつらうさの紹
 03 56 01 大将の君は大将のきへみへは横大将君は肖玉
 徹証正
 03 56 01 宮を宮穂
 03 56 01 思ひおもひ思正
 03 56 02 きこえ給へときこへ給へは穂
 03 56 02 思しる思しかへる肖
 03 56 03 すくし給にすこしたまふに玉
 03 56 03 人わろく人わろく横池肖三穂吉玉徹証正
 湖

03 56 | 04 宮すん所の | 御息所の横池湖 | みやす所の肖穂

吉徹証正紹

03 56 | 04 御せうとの | 御せうと穂玉

03 56 | 04 こもり給へる | こもり給へり(る)巴

03 56 | 05 よみよみへて | 池

03 56 | 06 もみち | 紅葉の湖

03 56 | 06 など | なんと玉

03 56 | 06 み給て | み給つ、湖

03 56 | 07 ふるさとも | ふるさと | とも吉

03 56 | 07 わすれぬへく | わすられぬへく肖 | わすられぬ

へく徹証正

03 56 | 08 ろむき | 論儀(なと)巴

03 56 | 08 つねなさを | つねなさを紹

03 56 | 09 おほしいて | らる、おほしいて | らる玉

03 56 | 10 あか | あるか巴

03 56 | 10 ならしつ、 | ならして(つ)榊

03 56 | 11 はかなけれと | はかなけれと横池 | 三吉玉

湖はかなけ(な)れと巴

03 56 | 11 この世も | この世に穂

03 56 | 11 のちの世は | たのちの世は穂証正 | 後世はた

玉

03 56 | 12 はたたの | もしけなり | はたへ(る) | のもしけなり

横

03 56 | 12 身を | よを玉

03 56 | 12 かななど | かなと肖穂玉徹証正紹※

03 56 | 13 念仏衆生 | 摂取不捨と | 念仏しゆしやう | せしゆ

ふさと玉

03 56 | 13 をこなひ | 給へるは | おこなひ | 給へるか横池

肖三穂吉玉徹証正紹巴湖

03 56 | 14 心にかゝりて | 心にかゝりて | 「てニミセケチ

カ「肖

03 57 | 01 わろき | わるき榊紹

03 57 | 01 心なるや | 御こゝろなるや湖

03 57 | 01 おほつかなく | こゝろもとなく | 三穂玉巴 | おほ

つか(こゝろもと)なく湖

03 57 | 03 心ほそき | 心ほそきも穂 | 心ほそき吉

03 57 | 04 ほとほと | を榊池肖三吉玉徹証正紹巴湖

03 57 | 04 いかになと | おほつかなく | やなと横 | いかにな

むと玉

03 57 | 04 みちの | くに | かに | みちの | くに | の | かに

穂

03 57 | 05 あさち | ちふの | あ(さ) | ち | ち | ふの | 池 | あ | さ | ち | ち | (ふ) | の | 巴

03 57 | 05 よもの | 嵐そよも(の) | あらし | 池

03 57 | 06 御返し | 御かへり | 横穂 | 御返榊池肖三吉玉徹証

正紹巴湖

03 57 | 07 のみ | ナシ徹証正紹湖

03 57 | 07 ありて | あり | 横池肖三穂吉玉徹証正紹巴

湖

03 57 | 08 御手は | 御て肖徹証正

03 57 | 08 もの | かなと | かなと穂(物) | かなと徹

03 57 | 08 ほゝ | ゑみ給 | ほをえみ | たまふ三 | ほゝ | ゑみて

玉

03 57 | 09 つねに | つねへに | 「朱」大

03 57 | 09 わか | ナシ徹証正

03 57 | 09 いと | へいと | 横

03 57 | 09 なまめ | かしう | なめかしう | 穂(なま) | めかしう

吉

03 57 | 10 おほした | て | おふした | て | 肖紹

03 57 | 10 たりか | した | たりしと穂 | たりか | した | 証

03 57 | 11 おもほ | す | おほす | 横池穂吉徹証正

03 57 | 11 きこ | え給 | けり | きこ | え | た | ま | ふ | け | り | 三

03 57 | 11 中将の | 君に | 中将の | きみ横 | 中将君に玉

03 57 | 12 もの | 思に | むしの | 思ひに吉

03 57 | 12 あく | かれに | けるを | あく | くれ | けるを | 穂

03 57 | 12 おほし | するにも | おほし | するに | しも榊 | おほし

たるにも穂

03 57 | 13 おま | へには | 御ま | へには | 肖徹証正 | おま | へに

穂

03 57 | 14 かけ | まくは | かけ | まくも | は穂 | かけ | まくは | (も)

「湖ノ傍記ハ「もイ」吉湖 | かけ | まくも | 玉正 | かけ | まくは | (も) | 巴

03 57 | 14 その | 神の | その | かも | は | (の) | 吉

03 57 | 14 あ | き | おも | ほ | ゆる | 秋 | おほ | ほ | ゆる | 正

03 58 | 01 思 | た | ま | ふ | る | も | 思 | た | ま | ふ | る | にも | 榊穂徹証正 | 巴

湖 | おも | ひ | た | ま | ふ | る | も | 池 | 三 | 吉 | 玉 | 紹 | おも | ひ | た

ま | ふ | る | にも | 穂 | 巴 | 湖 | 思 | 給 | る | にも | 徹 | 思 | ひ | 給 | ふ | る

へに(も)巴

03 58 | 02 からの | かう(ら) | の | 吉

03 58 | 03 御 | か | へ | り | 御 | 返 | 横 | 池 | 三 | 穂 | 吉 | 玉 | 徹 | 証 | 正 | 紹 | 巴 | 御

返(事)肖※

03 58 | 03 き | し | か | た | の | こ | と | を | き | し | か | た | の | 御 | こ | と | を | 肖 | 徹

証正紹

03 58 | 03 思 | た | ま | へ | い | つ | る | お | も | ひ | (ふ) | た | ま | ひ | い | つ | る

榊 | 思 | 給 | い | つ | る | 池 | お | も | ひ | た | ま | へ | い | つ | る | 三 | 玉 | 紹

巴

03 58 | 03 つ | れ | の | ま | へ | は | つ | れ | の | ま | へ | は | (へ)

横

- 03 58 04まゝにはまゝに「は」吉
- 03 58 04きこえさずする事きこえさずか事証湖
- 03 58 04おほく侍れとおほく侍「れ」と横
- 03 58 05おまへのは御まへのは池肖吉徹証正紹
- 巴
- 03 58 06ちかき世にとそあるちかきよにと「そ」ある
- 三ちかきよに「は」とそある巴
- 03 58 07こまやかに「は」こまやかに紹
- 03 58 07なと「な」と玉
- 03 58 08給へらむ「給らん横榊池給へん穂給つらん
- 吉
- 03 58 08おもほゆるもおもひやるも横榊池肖三穂吉
- 玉徹証正巴湖おもひやりも紹
- 03 58 08たゝならずたゝたならず「アルカ」吉
- 03 58 09のゝ宮の野宮の吉
- 03 58 09ことゝこと湖
- 03 58 10うらめしううらめしく玉
- 03 58 10おほさるゝ「ひたりみきにイ」おほさるゝ
- 湖
- 03 58 10御くせの御心の榊
- 03 58 10わりなうゝわりなく玉
- 03 58 10おほさはさも「おほされはさも穂おほさはさ
- 「れはさ」も巴
- 03 58 11ありぬへかりしありぬへかりし「きノ上カラ
- かりヲ書ク」玉
- 03 58 11すくい給てすくし給て湖
- 03 58 11くやしうくやしく玉
- 03 58 11おほさるへかめるもおもほさるへかめるも

横榊池肖三穂証正紹巴おもほさるへかめる

- を「も」榊おもほさるへかめるも池
- 03 58 12院も「斎イ」院も「イカ」徹「斎」院も巴
- 03 58 12きこえ給へればきこえたまへは三巴
- 03 58 13御返御かへり横榊御返事巴
- 03 58 13えしも「てはなれえしもてはなれ穂
- 03 58 14なりかしありかし穂なりし正
- 03 58 14よみ給ひよみ給「トルカ」肖吉徹証正よみ
- たまふ玉
- 03 59 01おこなひお「こ」なひ横
- 03 59 01御めんほくありと御めむほくなり横肖徹
- 証正
- 03 59 02おもほしつゝくるに「おほしつゝくるに池
- 玉おもほしつゝくるに穂おもほしつ
- ゝくるに吉
- 03 59 03かへらむ事もかへらむこと三玉湖かへらん
- 事「も」巴
- 03 59 03御事御事を正
- 03 59 04みす経御す経榊池肖三吉徹証正
- 03 59 05そのわたりのかのわたりの吉「そのあたりの
- 徹証正
- 03 59 06みたてまつりをくるとて「みたてまつりをく
- るとて」(とて)池
- 03 59 06このもかのもに「このもかのも徹
- 03 59 06しはふるひと「しはふる人とも」榊吉し
- はふる人とも肖徹証正紹巴湖「しはふるひ
- と」も「玉ハひへノ傍記ヨメズ」三玉「しはふ
- る「ひ」人とも紹「しはふるひ人」(しはふる人
- イ)とも湖

03 59 07あつまりてゐて「あつまりて池玉あつまり

- てゐて池あつまりて肖三徹証正紹巴湖
- ※
- 03 59 07涙を「なみた三穂玉
- 03 59 08御たもとに「たもとに玉
- 03 59 08御ありさまを御有さま玉
- 03 59 09思きこゆへかめりおもひきこゆへかんめり
- 三穂
- 03 59 09女君は「君は徹
- 03 59 09ひろの「ひこ」(こ)ろの池
- 03 59 09心ちして「御」心ちして肖
- 03 59 10いたう「いたく玉
- 03 59 11しるからむ「しるから」(ら)む池「しるへかへら
- む徹
- 03 59 11色かはると色かはるにと玉
- 03 59 12ありしもありしにも紹
- 03 59 12らうたう「らうたく池
- 03 59 12つねより「つねより」も池
- 03 59 12山つとに「やまつとたに証
- 03 59 13もみち「もみち」吉
- 03 59 13おまへのに御まへのに池穂証正紹巴御(お)
- まへのに肖御前のに吉
- 03 59 13そめましける「そめましける紹
- 03 59 13みすくしかたう「みすくしかたう吉玉証
- 正
- 03 59 14おほつかなさも「おほしつかなさも吉
- 03 59 14人わるきまで「人は(わ)るきまで大「人わる
- きまで横池肖三穂吉玉徹証正巴湖
- 03 59 14たゝ「たゝ」三

- 03 60 01 命婦のもとにいらせ給にけるを(命婦のもとにいらせ給)にけるを吉
- 03 60 01 いらせまいらせ玉(まい)いらせ巴
- 03 60 01 めつらしき事とめつらしき事(に)肖
- 03 60 01 つけ給はるに(つけ給はり穂)
- 03 60 02 思給へなから(思たまひなから榊 おもひたまへなから三玉紹巴(思ひ)給へなから巴)
- 03 60 02 つとめむなど(つとめんと三巴湖(つとむれと)
- 吉
- 03 60 03 思たち侍し(おもひたちし玉)
- 03 60 03 心ならず(ころならず(て)池)
- 03 60 03 なり侍にけるなり侍ける紹巴湖
- 03 60 04 思たまふれは(おもふ給れば横(おもひたまふれは榊三穂玉徹証正巴(思給へれば紹
- 03 60 05 とまるにと(まるに徹証正)
- 03 60 05 いさゝかなるさゝやかなる玉
- 03 60 06 いと(いと)巴
- 03 60 07 ふかう(ふかく横池)
- 03 60 07 ゆくりなく(ゆくりなう三穂巴(御ゆくりなく
- 徹証
- 03 60 07 かうやうなる(かやうなる三穂吉玉徹証正
- 湖
- 03 60 08 ませ給を(させ給を肖徹証正紹(ま(せさ)せ給を肖(ま(さ)せ給を巴)
- 03 60 08 心つきなく(ころつきなう池三穂巴湖)
- 03 60 09 ひさしの(もやの(ひさしの池)
- 03 60 09 はしらのもとには(はしらもとに榊吉(はしら
- (の)本に池※
- 03 60 09 おしやらせ給つ(を)しやらせたまつ榊

- 03 60 09 御事に(御かたに横池吉証正(御方(こと)に
- こと紹
- 03 60 10 事(ナシ穂)
- 03 60 10 うちたのめる(うちたのめたる横三吉(うちたのめたる池)
- 03 60 10 さまに(さま「アルカ」吉)
- 03 60 10 御かへり(御返榊池肖三吉玉徹証正紹巴)
- 03 60 10 はかり(ナシ穂)
- 03 60 11 さも(ナシ穂)
- 03 60 11 つきせすも(つきせすもとは穂玉)
- 03 60 11 うらめしうは(うらめしう三穂玉巴湖(うらめし「う)は吉)
- 03 60 11 み給へと(みえ給へと池)
- 03 60 12 ならひ給にたれば(ならひにたれば徹証正)
- 03 60 12 まかて給へき(まかてたまふへきか穂
- 大
- 03 60 13 まいり給へれば(まいり給つ(へ)れは「朱」
- 03 60 13 のとやかに(のとかに肖徹証正※)
- 03 60 14 いとよう(よく玉)
- 03 60 14 たてまつり給て(たてまつりたまて榊に
- たてまつりたま(ひ)て「吉」符号無」池吉
- ※
- 03 60 14 います(しなまめかしきけそひて(います(しなまめかしきけそひて三
- 03 60 14 います(し)す(し)吉
- 03 61 01 なまめかしき(なる(ま)めかしき「朱」大(な
- (ま)めかしき穂

- 03 61 02 みたてまつり給(みた(てまつりた)まふ
- 横
- 03 61 02 御事も(御こと)も穂玉徹証正巴(御こと(も
- も巴
- 03 61 02 御らんする(御らんす(へ)吉)
- 03 61 03 さも心かはさむに(ありそめにけることなれ
- はさも心かはさんに(横榊池肖三穂吉玉徹証正
- 紹巴湖(かはさんに(かよはさむに徹)
- 03 61 04 けなかるましき(けなかるましき池)
- 03 61 04 給はさりける(給)はさりける「朱」大(給は
- さりける吉)
- 03 61 05 おほさる(おほしめさる)肖三穂玉徹証正
- 紹巴湖
- 03 61 05 事ともな(ことともなと穂(事とんなと証(こ
- とも紹
- 03 61 05 とはせ給て(とか(は)せ給て「朱」大(とは
- せ給て紹
- 03 61 06 うたかたり(なとも(うたかた(へり)なりとも
- 横
- 03 61 06 きこえ(か)はせ給(きこえ(か)はさせたまひ(ふ)
- 横
- 03 61 07 おかし(く)を(か)しう横三穂玉巴湖)
- 03 61 08 野の宮(野宮の池肖吉証)
- 03 61 08 給て(けり)たまて(けり)榊(たま(へり)池
- 吉
- 03 61 08 廿日(月)廿日月穂)
- 03 61 09 やう(やう)玉
- 03 61 09 あそひ(なとも(あそひ(なと)ん穂)
- 03 61 10 こよひ(今夜湖)

03 61 10 まかて給なるま[か]てたまふなる穂
 03 61 10 のたまはせをく事、[ノ]たまはせおく事の池※
 03 61 11 はへりしかははへしかは榊□しかは「ヨメズ」穂
 03 61 11 又ナシ徹
 03 61 11 侍らさめるに侍らさんめるに三侍らさめる紹
 03 61 12 思給へられおもひたまへられ榊玉徹正紹湖おもふたまへられ三巴
 03 61 12 そうしそこ(う)し「朱」大
 03 61 12 いまのみこにいまの御こに吉正
 03 61 12 などなんと玉
 03 61 12 のたまはせをきしかはのたまはせもをきしかは榊の給をきしかは肖徹証正の給せをきしかは肖のたまはせきしかは穂※
 03 61 13 とりわきてとりきて穂
 03 61 14 とてこそとてこそとて玉
 03 61 14 かしこうかし(こ)う榊
 03 61 14 ものし給へけれものしたまふへかめれ玉ものし給けれ徹証正紹
 03 62 01 なににもなに事も紹
 03 62 01 はか／＼しからぬはか／＼しからぬ(ぬ)池※
 03 62 01 身つからの身つ(か)らの「朱」大身の池水からの三
 03 62 01 なむとなと横池肖吉玉徹証正紹巴
 03 62 02 いとさとくいとく穂
 03 62 02 さまにさまも徹正

03 62 03 なんとんと湖
 03 62 03 御ありさまも御ありさまなと三玉巴湖
 03 62 03 まかて給に(い)まか(て)たまふに玉
 03 62 03 御せうとの御せうと徹
 03 62 04 藤大納言のこの藤大納言の子横
 03 62 04 頭弁頭の弁湖
 03 62 04 わか人にてわかひとにて「トルカ」肖
 03 62 05 いもうとのいもをとの玉
 03 62 05 御さきをみさきを肖証正湖
 03 62 05 しのひやかにナシ榊
 03 62 06 白虹白虹(虹)大
 03 62 06 つらぬけりつらぬき穂
 03 62 06 いとゆるらかにいとゆるゝかに横榊三吉玉徹証正巴いとゆるゝらかに横ゆるゝかに池肖いとゆるゝかに肖いとゆるかに穂ゆるらかに紹
 03 62 07 うちすしたるをうちすしたるを三玉正
 03 62 07 大将ナシ徹
 03 62 09 いふへかめるいふへかんめる三穂
 03 62 09 事とも事とも(も)大(こ)も横榊肖穂徹紹事とも榊事とも肖※
 03 62 09 あるに(あ)めるに玉
 03 62 09 おほされけれとおほされけれとも玉
 03 62 09 つれなうつれなく玉
 03 62 10 おまへに御まへに池肖徹証正紹巴御前に吉湖
 03 62 10 侍にけると侍にけると玉
 03 62 11 かうやうなるかやうなる三穂玉巴湖

03 62 11 いまめかしういまめ(か)しう横
 03 62 14 九重に(こ)の(に)池九重に(を)イ巴
 03 62 14 雲のうへの雲のうへの(に)池
 03 62 14 きこえつたへ給ふきこえつたへ給横
 03 63 01 ほとなればほとなけ(れ)は横ナシ三玉湖(ほとなれば)巴
 03 63 02 わすられてわすれて榊玉
 03 63 03 みし夜の(み)し(よ)の横
 03 63 03 かすみも人のとかかすみも人の□□「汚レ」穂
 03 63 04 侍ける事にやなと侍ける事にや(な)と榊侍けるとかやなと池吉
 03 63 05 きこえさせきこえ(ら)せ(さ)三
 03 63 05 うしろめたくうしろめたく(う)紹
 03 63 06 れいは(れ)いの紹
 03 63 06 おほと(の)こもるををとのこもるを吉おほと(の)こもるを湖
 03 63 06 おきたらむとをきらんと穂
 03 63 07 えしたひきこえ給はぬをえしたひ(き)こえ(た)まはぬを玉
 03 63 07 いとあはれといとみ「みカ」穂
 03 63 08 大将大将は湖
 03 63 08 頭弁の頭弁玉
 03 63 08 ことをこと穂
 03 63 08 世中世中の中も穂
 03 63 08 わつらはしうわつらはしく玉
 03 63 09 おほえ給ておほえ給へて巴
 03 63 09 きこえナシ徹

- 03 63 09 ひさしうひさしく横肖玉徹証正
- 03 63 09 はつしくれはつはつしくれ「□□ノ上カラ先
出はつヲ書ク」玉
- 03 63 10 けしきたつにけしきたつ日三徹証正巴け色
たつね(に)穂※
- 03 63 11 ころもへにけりところもへにけりと(大)こ
ひ(ろ)歎もへにけりと吉
- 03 63 12 おりもあはれにおりものあはれに紹
- 03 63 12 しのひかき給へらむしのひかき給つ(へ)ら
む「朱」大しのひかき給つらん横榊池肖三穂
吉玉紹巴
- 03 63 13 とゝめさせてゝめさせ給て横肖三穂玉徹
証正紹巴湖とゝめさせ(給)て横
- 03 63 13 いれさせ給へる入させ給つる証
- 03 63 13 みつし御つし池肖吉玉徹証正紹巴
- 03 63 14 えりいてつつえりいてつつ「朱」大
- 03 63 14 ひきつくるひひくつくひ横池
- 03 64 01 おまへなる御まへなる池肖穂吉玉徹証正紹
巴
- 03 64 01 たれはかりならむとたれならんと吉
- 03 64 02 ものこりにものこりに証
- 03 64 02 くつをれにけれくつをれにければ穂
- 03 64 02 ものうきほとにうきほとに徹証正
- 03 64 03 しのふるころのしのふるころ(ほと)の
池
- 03 64 03 なへてのそらのなへての秋の肖三穂玉徹証
正紹巴湖※
- 03 64 05 かうやうにかやうに三穂玉徹証正巴湖
- 03 64 05 おほかめれとおほかめれと三穂

- 03 64 05 なさけなからすなさけなからす玉
- 03 64 06 ふかうふかく玉
- 03 64 07 御八講の御八講(国忌)の横御八(か)うの
池
- 03 64 07 いそぎをいそぎ徹証正御いそぎを巴
- 03 64 07 給けりたまへり玉
- 03 64 07 しも月の霜月(へ)巴
- 03 64 07 御こぎみこぎ湖
- 03 64 08 いたういたく玉
- 03 64 08 ふりたりふりたり横
- 03 64 08 きこえ給(へ)ぎこえ給ふ穂
- 03 64 09 けふはけふ(へ)横
- 03 64 09 みし人になき人に肖三穂玉徹証正紹巴
- 03 64 09 いつこにもけふはいつくにも三いつくにも
(へ)けふは(へ)巴
- 03 64 10 ものかなしうものかなしく玉
- 03 64 10 御返御かへり横榊穂
- 03 64 11 ほとはうけれどほとはうき(れ)れと「ヨイ
カ」穂
- 03 64 12 つくろひてもつくろひてかも穂
- 03 64 12 すちかはりすちはかほり玉
- 03 64 13 いまめかしうはいまめかしう穂
- 03 64 13 御事も御返事も吉御事を徹証正
- 03 64 14 十二月十日はかり十二月十日(日)はか
り大十二月十日あまりはかり徹十二月の十
よ日はかり巴
- 03 64 14 はかりナシ穂
- 03 65 02 らのへうしらのへこし(う)し「朱」大(ら)き
やう(の)へうし横

- 03 65 02 とゝのへさせ給へりとゝのへはさせ給へり
吉
- 03 65 02 さらぬ御(さ)らぬ穂
- 03 65 03 つねならずつねらす穂
- 03 65 03 花つくゑのはなのつくゑの横穂玉
- 03 65 04 なんとナシ玉
- 03 65 04 つぎの日は次日池三穂吉つぎのひ三穂
吉つぎ日は紹つぎの日(へ)巴
- 03 65 05 かんたちめなとも上達部とも徹正
- 03 65 06 はかりはかり玉
- 03 65 07 心ことに(へ)心(こ)ことに三
- 03 65 07 えらせえら(へ)せ巴
- 03 65 07 給へればたまひへれば穂たまへは湖
- 03 65 07 うちはしめ(へ)うち(へ)はしめ肖はしめ紹
- 03 65 07 おなしうおなし徹
- 03 65 08 ほうもちほう物池肖吉玉証正
- 03 65 09 御よういなと御よういとと吉
- 03 65 09 なるものなし(へ)なるもの(へ)なし「朱」大
- 03 65 09 やうなれとやうなれとも横湖
- 03 65 10 めつらしからむをはめつら(へ)からむをは
横
- 03 65 10 はての日(へ)はての日は肖徹証正紹巴湖はての
日(へ)巴
- 03 65 10 結願にて結願に(へ)池
- 03 65 11 そむきそむかせ玉
- 03 65 11 みな人々おとろき給ぬ補入横
- 03 65 11 おとろき給ぬおとろきぬ穂
- 03 65 11 御心も御心徹
- 03 65 12 うこきて(へ)うこきて(へ)証

03 65 | 12 あさましとあさましく巴
 03 65 | 12 いら給ぬ補入横
 03 65 | 12 おほしたつさまおほしたつさまを横榊池肖
 三穂吉玉徹証正紹巴湖
 03 65 | 13 の給てのたまひて横のたまひて池
 03 65 | 13 山の座主やまのさすを池
 03 65 | 13 いむ事いんこと穂
 03 65 | 14 ちかうちかく玉
 03 65 | 14 給てたまふて玉
 03 65 | 14 おろし給程に「おろし」給程に「朱」大おろし給ほとへに巴
 03 65 | 14 宮のうちみやの中池穂
 03 66 | 01 ゆくしうゆくしく玉
 03 66 | 01 なぎみちたりなぎみちへたり巴
 03 66 | 02 あやしうあやしく玉
 03 66 | 02 わさをへわさを穂
 03 66 | 02 かねてのかねて玉巴湖かねての巴
 03 66 | 02 いたし給はさりつるいたし給はけさりつる
 榊
 03 66 | 03 事なれはことなれは「ミセケチカ」玉
 03 66 | 03 みこも御こも穂身に(みこ)も吉
 03 66 | 03 いみしういみしく玉
 03 66 | 03 事のさまもことへさまも横ことさまも徹
 証正巴湖
 03 66 | 04 あはれあはれに横榊池肖三穂吉玉徹証正紹
 巴湖
 03 66 | 04 給けるたまふ(ひ)ける玉
 03 66 | 04 みこたちは御子たちは肖吉徹証正
 03 66 | 05 御ありさまを御有様を湖

03 66 | 05 いとと横池玉紹
 03 66 | 06 きこえ給聞え給を湖
 03 66 | 06 たちとまり給てたちとまりて玉
 03 66 | 06 きこえて給へきこえたまふへき三穂玉
 徹証正巴
 03 66 | 06 かたもなくかたもなく榊方もへなく巴
 03 66 | 07 おほさるれとおほさるれと(は)巴
 03 66 | 07 なとかへなとか「朱」大
 03 66 | 08 おまへに御まへに穂
 03 66 | 08 女はうとも女房ともなと湖
 03 66 | 09 ひかりあひたるかりあひたる穂
 03 66 | 09 ありさまもさまも徹正
 03 66 | 10 たへかたうたへかたく玉
 03 66 | 10 おほさるれとおほ「朱」さるれと(と)大おほさるれは湖
 03 66 | 11 おもひ給ふる思給る榊思たまふる池肖穂吉
 徹証紹
 03 66 | 12 なりつればなりな(つ)れは榊
 03 66 | 12 なとなれと紹
 03 66 | 13 みすのうちのみすの中の池御すのうち
 正
 03 66 | 13 つとひさふらふつとひ給三巴湖※
 03 66 | 14 かなしけきのかなしきの徹
 03 66 | 14 なくさめかたけになくさめかたけさに
 穂
 03 67 | 01 けしきナシ玉
 03 67 | 01 ことはりにことはりに吉
 03 67 | 01 はけしうはけしく玉

03 67 | 01 みすのうちのほひみすのうちにほひ横榊
 池吉玉みすの中にほひ池みすのうちへに
 ほひ三みすのうちにほひ正
 03 67 | 02 けふりもけふりへも巴
 03 67 | 03 御にほひ御へにほひ池
 03 67 | 03 さへナシ証
 03 67 | 03 かほりあひかほりあひて池玉かほりあひて
 巴
 03 67 | 03 こくらく思ひやるるうつくしく極楽おもひやるる横うつくしく思やるる池吉極楽の思ひやるる巴
 03 67 | 03 世のさま夜のさま徹
 03 67 | 04 御つかひ御つかひ横
 03 67 | 04 さまナシ玉
 03 67 | 04 きこえさせ給にそきこえさせ給に肖三玉紹
 巴きこえ給にそ徹証正
 03 67 | 05 たへかたうたへかたうて三穂巴湖
 03 67 | 05 御返も御かへりも横肖三証正
 03 67 | 05 きこえさせやらせきこえさせやらせ横きこえさせへやらせ榊
 玉
 03 67 | 05 給はねはたまはねはねは穂たまはねは(ねは)
 03 67 | 05 大将そ大将へそ横
 03 67 | 05 きこえ給けるきこえ給ける肖きこえさせ給ける湖
 紹たれと穂
 03 67 | 05 たれもたれもも横たれも池徹
 03 67 | 06 えうちいてえうち出きこえ徹証正紹巴え打出(きこえ)巴うちいて湖

- 03 67 | 07 思給はらるゝおもふたまへらるゝ横池肖三穂
吉玉徹証正紹巴湖 | 思たまはるゝ「は力」榊 | 思
たまへらるゝ池肖吉徹証 | おもひたまへらる
ゝ三穂玉正巴湖※
- 03 67 | 08 おほしたゝせ給へる | おほしたゝせたまひつ
る三巴
- 03 67 | 08 うらめしきは | うらやましきは横榊池肖三穂
吉玉徹証正紹巴湖
- 03 67 | 08 きこえ | きえ穂
- 03 67 | 09 ちかう | ちかく玉
- 03 67 | 09 心のうちを | 心の中を肖穂証
- 03 67 | 11 おほふかたの | おほかたの横榊池肖三穂吉玉
徹証正紹巴湖
- 03 67 | 11 かつにこりつゝ | かつら(に)こりつゝ吉 | かつ
〈は〉にこりつゝ巴
- 03 67 | 12 など | なむと榊※
- 03 67 | 12 心しらひ | 心しらへ徹証正
- 03 67 | 13 くるしうて | くるしくて玉
- 03 67 | 13 との | にも殿にて〈も〉横
- 03 67 | 13 わか御かたに | 我御方にて玉
- 03 67 | 14 御事のみそ | 御御事のみそ証
- 03 68 | 01 おほやけかたさまにと | おほやけさまにと三
穂玉巴湖
- 03 68 | 01 おほしを | きしを | おほしをきてしを横榊池肖
三穂吉玉徹証正紹巴湖
- 03 68 | 01 給にたれば | たまへれば三徹証正巴 | たまへる
は穂 | 給つれば玉※
- 03 68 | 02 御くらゐに | ても御位にてへも | 巴
- 03 68 | 02 など | ナシ玉

- 03 68 | 02 おほしあかすこと | おほしあかすも三玉
巴
- 03 68 | 03 御てう | とともを | 御てうへと | とともを池
- 03 68 | 03 年のうちにと | としの中にと穂
- 03 68 | 04 いそかせ給 | いそかさせ給徹証正
- 03 68 | 04 命婦の君も | みやうふのきみ三穂徹証正
- 03 68 | 04 心ふかう | 心ふかく玉
- 03 68 | 04 とふらひ給 | とふへら | ひ給紹
- 03 68 | 05 くは | しょうくはしく玉正
- 03 68 | 05 いひつゝ | けん | いひつゝけんも(に)榊 | いひ
つゝけんも玉徹
- 03 68 | 06 かうやうの | かやうの三穂玉証巴 | かへう | やう
の吉
- 03 68 | 06 おりこそ | おりへ | こそ横
- 03 68 | 06 うた | なた | とうた | なたとも榊玉
- 03 68 | 07 い | まは | 補入横
- 03 68 | 07 う | す | ら | きて | う | す | す | き | 穂 | う | す | ら | (ら) | きて
玉
- 03 68 | 07 き | こ | え | 給 | へ | き | こ | え | た | ま | ふ | 穂
- 03 68 | 07 お | り | も | お | り | へ | も | 巴
- 03 68 | 09 内 | え | む | ない | ら | ん | 横池
- 03 68 | 09 き | 給 | も | き | 給 | にも | 湖
- 03 68 | 10 の | ち | の | 世 | の | 後 | 世 | の | 玉
- 03 68 | 10 お | ほ | す | に | ナ | シ | 三 | 玉 | 紹 | お | ほ | す | は | 吉 | へ | お | ほ | す
に | 巴
- 03 68 | 11 お | も | ほ | さ | る | お | ほ | さ | る | 肖 | 三 | 穂 | 玉 | 徹 | 証 | 正 | 巴
湖
- 03 68 | 12 み | た | う | の | 御 | た | う | の | 穂 | 吉 | 徹 | 正

- 03 68 | 12 に | しの | たい | の | に | しの | たい | の | 穂 | に | しの
湖
- 03 68 | 12 み | な | み | に | み | な | み | の | に | 大
- 03 68 | 13 御を | こ | な | ひ | 御 | 衣 | こ | な | ひ | 横 | を | こ | な | ひ | 湖
- 03 68 | 13 あ | ら | た | ま | る | あ | ら | た | ま | れ | る | 玉
- 03 68 | 13 し | る | し | も | な | く | し | も | な | く | 穂
- 03 68 | 14 宮 | の | うち | 宮 | の | 中 | 穂
- 03 68 | 14 宮 | つ | か | さ | と | も | の | 宮 | つ | か | さ | と | の | 穂
- 03 68 | 14 は | かり | は | か | は | かり | 玉
- 03 68 | 14 う | ち | う | な | た | れ | て | う | な | た | れ | て | 徹 | 正
- 03 69 | 01 あ | ら | む | あ | ら | ん | う | ち | う | な | た | れ | て | 玉
- 03 69 | 01 く | しい | た | け | に | く | む | しい | た | け | に | 玉
- 03 69 | 01 ひ | き | か | へ | ぬ | も | の | に | て | ひ | き | た | か | へ | ぬ | も | の | に | て
榊
- 03 69 | 02 ま | い | り | つ | と | ひ | 給 | し | ま | い | り | つ | と | ひ | 給 | し | 池 | ま
い | り | つ | と | ひ | 穂
- 03 69 | 02 か | む | た | ち | め | か | む | へ | た | ち | め | 「朱」 | 大
- 03 69 | 02 な | と | な | と | も | 湖
- 03 69 | 03 ひ | き | す | きて | き | す | きて | 穂 | ナ | シ | 徹
- 03 69 | 03 お | ほ | い | と | の | に | 大 | 殿 | に | 徹 | 紹
- 03 69 | 03 つ | と | ひ | 給 | ふ | を | つ | と | ひ | 給 | へ | る | を | 横
- 03 69 | 03 事 | な | れ | と | こと | は | □ | (な | れ) | と | ヨ | メ | ズ | 吉
- 03 69 | 04 お | ほ | さ | る | へ | に | お | ほ | さ | る | へ | に | 横
- 03 69 | 05 あ | ひ | な | く | あ | い | な | う | 榊 | 穂
- 03 69 | 05 ま | ら | う | と | も | ま | ら | 人 | も | 吉
- 03 69 | 06 御 | す | ま | る | に | 御 | 住 | る | へ | に | 巴
- 03 69 | 06 御 | き | 丁 | も | み | き | 丁 | も | 穂 | 巴
- 03 69 | 06 あ | を | に | ひ | に | て | あ | を | に | ほ | ひ | に | て | 吉
- 03 69 | 07 な | ま | め | か | し | う | な | ま | め | か | し | く | 玉

- 03 69 08 ゆかしう ゆかしく穂玉
- 03 69 08 とけわたる とへけ わたる横
- 03 69 10 うちすし うちすんし三穂玉
- 03 69 10 またなう またなう横 またなく玉
- 03 69 11 なかめかる なまめかる徹
- 03 69 11 みるからに みるからに (おもふより) 池
- ※
- 03 69 12 おくふかうも をくふかくも玉
- 03 69 12 ゆつりきこえ ゆつり横
- 03 69 13 けちかき へけ ちかき横
- 03 70 01 世をよのなかを池
- 03 70 02 みるらむも みるらんと穂
- 03 70 02 はしたなければ はしたへな ければ池
- 03 70 02 さも さまも吉
- 03 70 03 所なく ナシ玉
- 03 70 03 ひとつものにて ひとついものにて穂 一(ひとつ)物にて吉
- 03 70 04 なに につけてか なに につけて榊
- 03 70 04 をしはかられ給しををしはかられたまひしを池 おしはかられたまふしを三をしはかられしを「ヨイカ」玉
- 03 70 04 いたう いたく玉
- 03 70 05 ことにつけても ことにつけても三
- 03 70 05 そはせ給へるは そはせたまへる穂
- 03 70 06 あるかなと あるかなと横池吉徹証正
- 03 70 07 給はるへき たまへるへき穂
- 03 70 08 御給はりにても 御たまはりにても横榊池三穂巴 御たうはりにても 「紹ノうハ後補カ」肖徹証正紹湖 御給りにても 「ヨイカ」玉 御た

- まはり(うはりイ)にても巴
- 03 70 10 御くらゐを 御くらひを三※
- 03 70 10 みふなとの 御ふなとの紹
- 03 70 11 よなれと よなれは横
- 03 70 11 宮人とも 宮人とも横池吉玉徹
- 03 70 12 つけてそ つけてへそ三
- 03 70 12 あれと あはれと吉
- 03 70 12 御心うこく 御心うこく横 猶御心うこく肖
- 徹証正紹巴(なを)御心うと(こく)巴
- 03 70 13 御世を おほむよを池 御世徹
- 03 70 13 たひらかに たへらかに榊
- 03 70 14 給ふ 給ひ巴
- 03 70 14 人しれすあやうく ナシ穂
- 03 70 14 ゆ しょう ゆ しく横池玉
- 03 70 14 思ひきこえさせ給 思ひ聞え給ふ湖
- 03 71 01 かるめて かるめて吉
- 03 71 01 ねむしきこえ給に 念しきこえさせ給に横
- 03 71 02 みたてまつり 見たてまつらせ三巴※
- 03 71 02 ことはりに ことはりと湖
- 03 71 02 人とも 人とも徹
- 03 71 02 おなしきさまに おなしきさまに横榊池肖三吉
- 玉徹証正紹巴湖 むなしきさまに穂
- 03 71 03 おほされて おほして玉
- 03 71 04 ひきかへたる ひきひきかへたる三ひきかへたる穂
- 03 71 04 おほして おほえて横池
- 03 71 04 致仕のへう ちしのえ(へ)う穂
- 03 71 05 やむ事なく やむことなき(く)池

- 03 71 05 よのかためと 世のへかためと榊※
- 03 71 06 きこえをききこえほき紹
- 03 71 06 ものにもに穂
- 03 71 07 かひなきこと へかひんなきこと三
- 03 71 07 申給て 申たまで横榊池肖吉証 申て玉
- 03 71 08 ひとそうのみひとそうへのみ肖※
- 03 71 09 心ほそう 心ほそく玉
- 03 71 10 世の人も 人も三穂玉(世)人も巴
- 03 71 10 御こともは 御傳(子)ともは吉
- 03 71 11 もちいられて もちゐられへて池 もちゐられ吉 もちられて巴※
- 03 71 11 こよなう こよなく玉
- 03 71 11 三位中将 三位の中将三穂吉玉三(三)みの中将穂
- 03 71 12 なとも 玉
- 03 71 12 四の君をも 四君をも肖証正巴
- 03 71 12 なを なもなを穂
- 03 71 12 うちかよひつ へかよひつ玉
- 03 71 13 御むこ 御へむこ横
- 03 71 14 つかさめしにも つかさめしにへも横
- 03 71 14 おもひいれす 思か へれす穂
- 03 72 01 かう かく玉
- 03 72 02 まいりかよひ まいりよひ穂
- 03 72 02 かくもむをも かくもへむをも 「朱」大かくもをも榊 かくもんをもし玉 かくもんをし湖
- 03 72 02 し給し給に肖紹巴 したまひ穂
- 03 72 03 いにしへも いにしへ穂
- 03 72 03 おほしいて おほしいて穂

- 03 72 04 春秋の―はるあきの穂
- 03 72 04 みと経をは―御と経をは―榊池吉徹紹
- 03 72 05 さま〱様〱巴
- 03 72 05 たうとき事ともを―へたうときことゝもを〱池
- 03 72 05 給なとして―たまふなとして―「トルカ」玉
- 03 72 06 ありけなる―ありける玉
- 03 72 06 はかせとも―はかせへとも〱三
- 03 72 06 などやうの―なとへやう〱の紹
- 03 72 06 すさひわざともを―も―すさみわざともを―も穂―すさひわざともを徹紹
- 03 72 07 みやつかへをも―みやつかへも三穂玉―宮つかひをも巴
- 03 72 08 世中には―世中に―肖穂巴―世中には―肖巴
- 03 72 08 人々―人へ〱三
- 03 72 09 のとかに―のよに―(のとかに)横
- 03 72 09 しふとも―しふとん池―しふとも三―ふみとも吉―しうとも徹紹巴〱
- 03 72 09 あまたもたせて―まいり給へりとのにもふとの―ナシ徹正
- 03 72 10 みすしとも―のみつしへとも〱の横―御つしとも〱の池―みつしとも―肖徹証正―みつし―御つし徹
- ※
- 03 72 11 古集の―古しうの証正
- 03 72 11 その道の―そのみち〱の徹証正
- 03 72 11 人々―人証
- 03 72 11 わさとはあらねと―わざとあらねと穂―わざとへに〱はあらねと巴
- 03 72 12 大かくのも―大かくのも〱吉

- 03 72 12 いとおほう―いとあおほう榊―いとおほく玉
- 03 72 12 左右に―左右肖徹正紹―ひたりみきに―穂湖―ひたり右に―「トルカ」巴
- 03 72 13 かたわかせ―かたわかたせ湖
- 03 72 13 いとナシ徹証正
- 03 72 13 いとみあへり―いとみあへり吉
- 03 73 01 所〱を所〱に穂
- 03 73 01 うちの給さま―うちのたまさま吉―うちの給ふ様紹
- 03 73 01 御さえの―御才の徹証正
- 03 73 01 ほとなり―程なれと穂
- 03 73 01 いかて―いかてか穂
- 03 73 01 かうしも―かに(う)しも―「朱」大
- 03 73 02 よろつの事―かくよろつの事徹証正
- 03 73 02 人に―ひとには―横榊池肖三―吉玉徹証正紹巴―ひとりには横
- 03 73 03 めてきこゆ―めてきこゆる穂
- 03 73 03 つみに―ついに〱横
- 03 73 03 こと〱しうはこと〱しくは玉
- 03 73 04 かけもの―かけものとも玉
- 03 73 05 おほくめして―おほくへめし〱て巴
- 03 73 05 はしのもと―はしの下の玉
- 03 73 05 さうひ―しやうひん―「んニミセケチ、」ヲト「チ」ノ中間ト思シキ朱傍記―三―しやうひ穂巴―さうひ―「しやうひん青表紙ト傍記」湖
- 03 73 06 あそひ給―あそひ給―あそひ給―肖徹証正―あそひ(はせ)給肖
- 03 73 07 中将の―(頭)中将の巴

- 03 73 07 ことしは―しめて殿上する―ナシ徹
- 03 73 07 やつこゝのつ―八九肖三玉徹証正―やつ九吉
- 03 73 07 おもしろく―をもしろく横榊池肖三穂吉玉徹証正紹巴湖
- 03 73 08 さうのふゑ―しやうのふゑ三穂
- 03 73 08 うつくしひ―うつくしみ三湖
- 03 73 08 四の君はらの二らう―四の君のはらへ〱二らう横
- 03 73 09 心はへも―心さへも横吉
- 03 73 10 おかしくて―をかして―池三巴
- 03 73 10 御あそひの―御あそひ穂
- 03 73 10 たかさこを―たへか〱にさこ穂
- 03 73 11 大将の君―大将君穂玉徹証正
- 03 73 11 かけ給―かけ〱給池
- 03 73 11 れいよりは―うちみたれ給へる―御かほのには―ひれいより穂
- 03 73 12 御かほの―「御」かほの池
- 03 73 12 すき給へる―すきたる穂
- 03 73 13 いみしう―いみしく玉
- 03 73 13 など―なむと―「の」ノ上カラなヲ書ク―玉
- 03 73 13 〱「ト」をくみ―たてまつりて―ナシ穂
- 03 73 14 涙―涙を―肖徹証正―ななみた吉
- 03 73 14 あはまし物―を―あはましものを―穂
- 03 73 14 さゆりは―のと―さゆりは―の徹
- 03 73 14 とちめに―と(け)ちめに池
- 03 74 02 それもか―と―それもか―と(も)池―それもかも(と)紹
- 03 74 02 にほひをそみる―にほひとそみる玉

- 03 74 | 02 ほをゑみてほゑみて肖穂玉徹証正紹巴湖ほゑゑみへて肖ほゑゑみて「ハうカ」穂
- 03 74 | 04 夏の雨になつ(の)あめに三
- 03 74 | 04 しほれにけらししほ(れ)にけらし巴
- 03 74 | 05 うちさうときてうち(さう)ときて吉
- 03 74 | 05 らうかはしく(らう)かはしう三巴
- 03 74 | 05 きこしめしなすをきこしめしなすを玉
- 03 74 | 06 おほかめりしおほかりし榊穂おほかめりし三
- 03 74 | 06 事もことゝもは玉
- 03 74 | 06 かうやうなるかやうやうなる横かやや(う)なる池かやうなる三穂玉湖
- 03 74 | 06 まほならぬまほ(ならぬ)「朱」大まをならぬ三
- 03 74 | 06 かす(に)かす(に)三かす(に)穂
- 03 74 | 07 心地なき(心)なき湖
- 03 74 | 07 わさと(か)わさと(か)横
- 03 74 | 07 いさめたうゝかたにていさめたるふるこにて横いさめたう(□イ)るゝ方にて「ヨメズ」吉
- 03 74 | 08 ほめたるほめた(てまつ)る巴
- 03 74 | 08 やまとの(やまと)も三
- 03 74 | 08 つくりつたりつくりつ(け)たり横池肖三穂吉玉正紹湖つくりつ(け)り徹証つくりつ(けたる)巴
- 03 74 | 09 いたう(いた)く玉
- 03 74 | 09 おほしおこりておほしをこたりて池

- 03 74 | 09 おとうとゝ(おと)と三巴
- 03 74 | 09 うちすし給へるうちすんしたまへる三穂玉うちすす給へる吉打すし給へり(る)巴
- 03 74 | 10 の給はむとのたまへんと玉
- 03 74 | 11 また(また)横ナシ榊さた穂
- 03 74 | 11 心も(な)からむ(心)も(と)なからん横
- 03 74 | 11 兵部卿宮も兵部卿の宮も榊池三吉巴帥の宮も肖徹証正紹兵部卿の宮(帥宮イ)も巴湖兵部卿(帥の宮イ)も湖
- 03 74 | 11 御あそひ(な)もおかしうおはする宮なれはいまめかしきナシ証
- 03 74 | 12 おかしう(を)かしく玉
- 03 74 | 12 御あそひ(と)も御あは(ひ)とも横池肖三穂紹巴湖御あはれ(と)も玉
- 03 74 | 12 かむの君督君池
- 03 74 | 12 まかて(ま)かむて玉
- 03 74 | 13 わらは(や)みに(わ)らは(や)みに池
- 03 74 | 13 ひさしう(ひ)さしく玉
- 03 74 | 13 な(と)も玉
- 03 74 | 13 心(や)すく(心)やく穂
- 03 74 | 14 なり(け)り(な)りに(け)り池
- 03 74 | 14 すほう(み)すほう玉
- 03 74 | 14 たれも(た)れ(も)も紹
- 03 74 | 14 うれしう(う)れしく玉
- 03 75 | 01 ひま(な)る(を)と(ひ)ま(な)る(を)吉
- 03 75 | 01 さ(ま)にて(ひ)ま(に)て穂
- 03 75 | 01 たい(め)たい(め)ん三穂玉
- 03 75 | 02 さ(か)りに(さ)かりに横

- 03 75 | 02 「(き)わ(し)き(に)きわ(は)しき(榊)※
- 03 75 | 02 や(せ)に(や)さ(に)穂
- 03 75 | 03 い(と)ナシ証
- 03 75 | 03 き(さい)の(宮)も(后)の(宮)も榊池(后)宮も池
- 03 75 | 03 お(は)する(こ)ろ(お)は(する)ほ(と)三(吉)横
- 03 75 | 04 け(は)ひ(いと)け(は)ひ(いと)横(け)は(ひ)三(玉)け(は)ひ(いと)巴
- 03 75 | 04 か(る)こ(と)し(も)ま(さ)る(御)く(せ)な(れ)は(ナ)シ穂
- 03 75 | 04 御(く)せ(な)れ(は)御(く)せ(な)れ(は)ひ(お)そ(ろ)し(けれ)と(玉)
- 03 75 | 05 ある(へ)か(め)れ(と)ある(へ)け(か)め(れ)と(榊)ある(へ)か(め)れ(と)三
- 03 75 | 05 わ(つ)ら(は)し(う)て(わ)つ(ら)は(し)く(て)玉
- 03 75 | 05 宮(に)は(さ)な(む)と(宮)に(は)さ(な)と(は)横(未)見(横)榊池(肖)三(吉)紹(巴)宮(に)は(さ)な(む)と(は)肖(三)玉(湖)宮(に)は(さ)と(は)徹(証)宮(に)わ(さ)と(は)正
- 03 75 | 06 ふ(り)て(ふ)り(榊)
- 03 75 | 07 と(の)き(む)た(ち)と(の)君(た)ち(肖)玉(徹)
- 03 75 | 08 こ(な)た(か)な(た)の(こ)な(た)か(な)の(吉)
- 03 75 | 08 女(房)と(も)女(は)う(と)も(穂)
- 03 75 | 08 ち(か)う(ち)か(く)池(肖)吉(徹)証(正)
- 03 75 | 09 い(て)給(は)ん(い)て(き)ま(は)ん(穂)
- 03 75 | 09 み(帳)の(御)ち(や)う(の)榊(池)肖(吉)徹(証)正(紹)み(て)の穂
- 03 75 | 09 め(く)り(に)も(め)く(り)に(穂)
- 03 75 | 09 な(み)る(た)れ(は)な(み)る(た)り(れ)は(榊)
- 03 75 | 10 む(ね)つ(ふ)ら(は)し(く)む(ね)つ(ふ)ら(し)く(榊)穂

※

- 03 75 | 10 ふたりはかりふたりへはかり横
- 03 75 | 10 神なりやみかみなり徹
- 03 75 | 11 なりやみなり榊
- 03 75 | 11 まつへまつ横
- 03 75 | 12 むら雨のむら雨正
- 03 75 | 12 まぎれにてまぎれに玉まぎれにて巴
- 03 75 | 12 はひいりはへひいり池
- 03 75 | 13 さまにさまに榊※
- 03 75 | 14 まいりこてまいりこて吉
- 03 75 | 14 など「な」と玉
- 03 76 | 01 ものまぎれにもものまぎれに榊
- 03 76 | 01 御ありさま御有様正湖
- 03 76 | 02 たとしへなうそたとしえなくそ横池玉
- 03 76 | 02 ほゑまほをえまほ穂
- 03 76 | 02 かむの君かむきみ吉
- 03 76 | 03 やをらナシ徹
- 03 76 | 03 おもてのおもて「三
- 03 76 | 03 いたうナシ湖
- 03 76 | 04 みたまでみたまひて横池肖穂穂吉玉徹証正
- 03 76 | 04 などのなと巴
- 03 76 | 04 などのなと巴
- 03 76 | 06 たむかみのたむかみの肖徹証正紹たむ
- 03 76 | 06 又ナシ穂
- 03 76 | 07 てならひてらひ穂
- 03 76 | 07 などなむと玉
- 03 76 | 07 みきてうの御木丁の榊池肖吉徹証正紹巴

- 03 76 | 07 おちたりおちたりけり横榊池肖三穂吉玉徹
- 03 76 | 08 証正紹巴湖
- 03 76 | 08 御心御心ち玉
- 03 76 | 08 かれはたれかそかれはたれへかそ吉
- 03 76 | 09 たかそとたれかそと肖徹証正たかそ穂た
- 03 76 | 09 の給ふにそみたまふにそ玉
- 03 76 | 09 うちみかへりてうち返て穂
- 03 76 | 09 みつけ給へるみつけたまふ玉
- 03 76 | 10 いかはいか穂いかはすへき徹
- 03 76 | 10 いらへ補入横
- 03 76 | 10 給はむたまふらん玉へ給はむ徹
- 03 76 | 10 われにもあらてあれ(われ)にもあらて
- 03 76 | 11 おほしはかるおほしはかる榊※
- 03 76 | 12 されとさなと吉
- 03 76 | 13 たうかみをたむかみを玉たむ(う)か
- 03 76 | 13 みてうよりみいれ木丁へうち見いれ徹き
- 03 76 | 13 ちやううち見入正
- 03 76 | 13 いたういたく玉
- 03 77 | 01 とかうとかく玉湖
- 03 77 | 01 まきはすあさましうめさましうナシ
- 03 77 | 01 めさましうナシ徹正
- 03 77 | 01 ひたをもてにはひたをもてには「たカ」
- 03 77 | 01 いかてかいかてかは横榊池肖吉徹証正紹

- 03 77 | 02 このたこの榊
- 03 77 | 02 たむかみをたむかみを肖三徹証正紹
- 03 77 | 02 しむてんにしんてんへ湖
- 03 77 | 02 しぬへくしぬへく「朱」大しぬへく
- 03 77 | 03 大将殿も大将も徹証正
- 03 77 | 04 もときをもとき玉もときへ巴
- 03 77 | 04 おはむとするをはんする玉
- 03 77 | 05 なくさめさ(な)く(な)さ(め)「なカ」吉
- 03 77 | 06 本上に本上へて巴
- 03 77 | 06 いといと横
- 03 77 | 06 おいのをの横
- 03 77 | 06 そひ給にこれはそひたまひにたれは横榊池
- 03 77 | 07 侍侍を肖徹証正巴湖侍へ肖巴
- 03 77 | 07 右大将の右(左)大将の横
- 03 77 | 08 みてなり御てなり池吉湖
- 03 77 | 08 むかしもむかし横池
- 03 77 | 09 つみをつみへ三
- 03 77 | 09 おりはなりは湖
- 03 77 | 09 とめすとめす榊とめす玉※
- 03 77 | 10 もてなされにしかはもてなされしかは
- 03 77 | 10 思給へしかとおもたまへしかと榊おもひた
- 03 77 | 10 思たまへしかと三

徹※

03 77 | 10 さるへぎにこそはさるへぎにてこそは横さ
るへぎにへこそは池

03 77 | 11 けかれたりともけかれたりと穂

03 77 | 12 女御なども女御と穂

03 77 | 12 いはせ給ぬをいはせ給らぬを大いはせ侍ら
ぬを横榊池肖三穂吉玉徹証正紹巴湖

03 77 | 12 たにへたにへ横

03 77 | 13 くちおしうくちをしく横池肖吉徹証正

03 77 | 13 おもひ給ふるに思たまふるに榊池肖穂吉徹

証湖

03 77 | 13 又ナシ三玉又三

03 77 | 14 れいととはいれいと徹

03 77 | 14 けしからぬけしかからぬ徹

03 77 | 14 み心へみ心横御心徹紹湖

03 78 | 01 きこえをかしつゝきこへけかしつゝ穂お
かしつゝ正

03 78 | 01 けしきある事なとけしきあることゝ三穂玉

巴

03 78 | 02 侍しをも侍しを穂

03 78 | 02 のみにものみに玉

03 78 | 02 わかためも我ためにも肖徹証正紹巴湖

03 78 | 03 わさゝわさをも穂

03 78 | 03 いうそくといふそく玉

03 78 | 03 あめのしたあめした横

03 78 | 04 ことなめれはことなめれは横ことなめ
れは玉

03 78 | 04 大将の大将への巴

03 78 | 04 み心を御心を吉徹巴湖

03 78 | 05 の給ふにのたまひに穂

03 78 | 05 御けしきにてけしきにて穂

03 78 | 06 みな人へみな人横みな徹

03 78 | 06 おもひおとしをもひな(お)と(□)し「ヨメ
ズ、左側ニモトヲ傍記」吉

03 78 | 06 致仕の□(致)仕の玉

03 78 | 06 かしつくかへしつく池かしつき給徹

03 78 | 07 ひとつむすめをひとりむすめを穂玉

03 78 | 07 おはするにはをはするを(に)は玉

03 78 | 07 おとうとのおとゝうとの徹

03 78 | 08 又「ま」た穂

03 78 | 08 この君をもこのこのきみをも吉

03 78 | 09 侍しにはへしに横侍しをに榊侍しよ

穂

03 78 | 09 たれもたれも池

03 78 | 09 あやしとやはあやしとは玉あやしとや徹証

03 78 | 10 みかたにこそみかたにへこそ榊御方にこそ
正湖あやしとや「はい」湖

03 78 | 10 侍めりしをはへめりめりしを横侍るめりし
徹正

徹正

03 78 | 10 侍めりしをはへめりめりしを横侍るめりし

03 78 | 11 かくてもかくも三穂玉巴
を徹

03 78 | 11 いかていかてか横

03 78 | 11 さるかたにてもさるかたにてもと紹

03 78 | 12 きこえんきこえむと徹

03 78 | 12 ありなとありと徹証正

03 78 | 13 しのひてしみて肖三穂玉紹巴湖

03 78 | 13 こそはこそ玉

03 78 | 14 御かたに御かた徹

03 78 | 14 うしろやすからすうしろやすからすからす

吉

03 79 | 01 御よ御世に肖徹巴御世へに肖巴

03 79 | 02 などなんと玉

03 79 | 02 事そとことこそと玉

03 79 | 02 さはれナシ三されは穂さい(は)れ吉

03 79 | 03 しはしこのことしはし(この)こと玉

03 79 | 03 内にもうちへにも徹

03 79 | 03 そうせさせ給なそうせさせたまふにな

穂

03 79 | 03 かくのことかくのことく紹

03 79 | 03 つみ侍ともつみ侍とも池徹つみはへれと
も正つみ侍りとも「トルカ」紹巴湖

03 79 | 04 あまえてあさへて吉

03 79 | 04 せいしさいし「さか」穂

03 79 | 05 つみにつみには三徹証正巴湖

03 79 | 05 たゝナシ湖

03 79 | 05 あたり侍らむあたりはむへらん三

03 79 | 06 つゝむところなくつゝむところなう三穂玉

巴湖

03 79 | 07 ものせらるらむはものせらるんは穂

03 79 | 07 ことさらにことに湖

03 79 | 07 かるめかるみ紹

03 79 | 08 このついてにこのついてへに横

03 79 | 08 めさましくめさましう玉

03 79 | 08 かまへいてむにかまへいてむ三穂玉かまへ
へいへむ三

03 79 | 09 おほしめくらすへしおほしめくらすへし

穂